

平成26年

静岡市交通事故統計



静岡中央・静岡南・清水警察署
交通安全協会静岡中央・静岡南・清水地区支部
静岡中央・静岡南・清水地区安全運転管理協会

まえがき

平成26年中における静岡市（葵区、駿河区、清水区）の交通事故発生状況は、

- 発生件数： 6,088 件（前年比 -426件 -6.5%）
- 死者数： 14 人（前年比 -15人 -51.7%）
- 負傷者数： 7,363 人（前年比 -612人 -7.7%）

で、いずれも前年を下回り、「トリプル減」となっております。

しかしながら交通事故の形態を見てみますと、追突事故と出合頭事故が6割を占めており、そのほとんどが脇見運転や安全不確認、一時不停止といった、ちょっとした不注意が原因で発生しています。

また、静岡市内で発生した交通事故により亡くなられた方は14人で、前年に比べ15人減少していますが、亡くなられた方の内、約半数の7人が高齢者の方が占めております。

さらに、高齢者の交通事故は1,913件（前年比-60件）で、このうち高齢運転者による交通事故は1,052件（前年比-12件）とそれぞれ前年に比べ若干減少していますが、全事故の約3割を高齢者事故が占めており、その割合は超高齢社会の進展とともに年々増加しております。

こうした状況を踏まえ、警察では高齢者事故防止を本年の推進重点とし、「高齢者を守る2・2・3運動（ふじさん運動）」と銘打った諸対策を継続的に推進するとともに、関係機関・団体の皆様と緊密に連携して、ドライバーの皆様の高齢者保護意識と高齢者の方々の交通安全意識の向上に繋がる活動を推進してまいります。

本資料は、平成26年中の交通事故データを中心にまとめたものです。多くの方に静岡市の交通事故の実態を知っていただき、様々な交通事故防止活動や市民の皆様方の交通安全意識付けにご活用していただければ幸いです。

平成27年3月

静岡中央・静岡南・清水警察署
交通安全協会静岡中央・静岡南・清水地区支部
静岡中央・静岡南・清水地区安全運転管理協会

凡例

この統計表に用いている用語の意味等は次のとおりです。

- 1 「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定されている道路上において、車両、路面電車、列車（軌道車）の交通によって起こされた死亡又は負傷を伴った事故（人身事故）をいう。
- 2 「死亡」とは、交通事故の発生後24時間以内に死亡したものをいう。
- 3 「二輪車事故」欄は、道路交通法上の自動二輪車及び原動機付自転車が、第1、第2当事者となった人身事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である。
- 4 「歩行者事故」「自転車事故」欄は、歩行者及び自転車が第1、第2及び第3以下の当事者となった人身事故の件数と、その（歩行者、自転車）死傷者数である。
- 5 「幼児・園児事故」「小学生事故」「中学生事故」「高校生事故」「大学生事故」「高齢者事故」欄は、幼児・園児、小学生、中学生、高校生、大学生、高齢者（65歳以上の者）が第1、第2及び第3以下の当事者（同乗者を含む）となった人身事故件数と、その（幼児・園児、小学生、中学生、高校生、大学生、高齢者）死傷者数である。
- 6 「高齢ドライバー」「若者起因」欄は、各当事者が原動機付自転車以上の車両を運転し、第1当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた全死傷者数である。なお、「ヤング」とは16歳～24歳、「若者」とは16歳～29歳、「高齢者」とは65歳以上の者をいう。
※同種のものの相互の事故は、件数を1とした（例えば二輪車対二輪車事故を1件）

市町合併・警察署等再編整備のあゆみ

- 平成15年 4月 1日： 静岡市・清水市合併（新静岡市誕生）
- 平成17年 4月 1日： 静岡市政令指定都市移行（政令市誕生、葵区、駿河区、清水区）
- 平成18年 3月31日： 庵原郡蒲原町は静岡市清水区に編入
- 平成18年 4月 1日： 静岡市葵区……静岡中央警察署管轄
： 静岡市駿河区…静岡南警察署管轄
（長田・川原地区は静岡中央警察署から静岡南警察署に管轄変更）
（古庄地区は静岡南警察署から静岡中央警察署に管轄変更）
： 静岡市清水区…清水警察署管轄
（清水区蒲原を除く）
- 平成20年 4月 1日： 蒲原警察署が清水警察署に統廃合
（庵原郡由比町が清水警察署に管轄変更）
（清水区蒲原が清水警察署に管轄変更）
- 平成20年 11月 1日： 庵原郡由比町が静岡市清水区に編入
- 平成25年 4月 1日： 交通安全協会（旧）清水地区支部と
（旧）蒲原地区支部が合併し、（新）清水地区支部に統合



もくじ

1 全国と静岡県の交通事故		5 駿河区の交通安全発生状況	29
(1) 発生状況	1	人身・死亡事故発生状況	30・31
(2) 都道府県別ワースト順位	1	幼児・園児事故	32
		小学生事故	33
		中学生事故	34
		高校生事故	35
		大学生事故	36
		若者起因事故	37
		高齢者事故	38・39
		歩行者事故	40
		自転車事故	41
		二輪車事故	42
		交番別・人身事故発生状況	43
		静岡南署交通危険マップ	44・45・46
		路線別	47
		交通安全協会・安全運転管理協会	48
2 静岡市の交通事故		6 清水区の交通事故発生状況	49
(1) 発生状況	2	人身・死亡事故発生状況	50・51
(2) 過去10年間の推移	2	幼児・園児事故	52・53
(3) 月別	3	小学生事故	54
(4) 曜日別	3	中学生事故	55
(5) 時間別	4	高校生事故	56
(6) 昼夜別	4	高齢者事故	57・58・59
(7) 天候別	5	歩行者事故	60
(8) どんな事故が起きているか	5	自転車事故	61
(9) 路線別	6・7	二輪車事故	62
		交番別・人身事故発生状況	63
		清水署交通危険マップ	64・65・66
		路線別	67
		交通安全協会・安全運転管理協会	68
3 静岡市の各種事故		7 静岡市の特集ページ	
各種事故の全体に占める構成率	8	高齢歩行者事故防止	69
		高齢ドライバー事故防止	70
4 葵区の交通事故発生状況	9	8 静岡市の概況	
人身・死亡事故発生状況	10・11	静岡市の概況	71
幼児・園児事故	12		
小学生事故	13		
中学生事故	14		
高校生事故	15		
高齢者事故	16・17		
歩行者事故	18		
自転車事故	19・20		
二輪車事故	21		
交番別・人身事故発生状況	22		
路線別	23		
静岡中央署交通危険マップ	24・25		
羽鳥地区の交通死亡事故について	26		
交通安全協会	27		
安全運転管理協会	28		

1 全国と静岡県の交通事故

(1) 発生状況

区分	全国	静岡県	
		件数	全国比
件数	573,842	33,499	5.8
死者	4,113	143	3.5
負傷者	711,374	43,640	6.1

ポイント

県下では

- ★ 件数・死者・負傷者 **トリプル減**
- ★ **追突事故と出合頭事故が全事故の66%**
追突事故が13,382件
出合頭事故が8,593件
- ★ **小学生・自転車・若者起因**の事故死者数が増加
- ★ 歩行中死者は51人
うち、**道路横断時が40人(78%)**

(2) 都道府県別ワースト順位

区分	人身事故		死者		負傷者	
	都道府県名	件数	都道府県名	人数	都道府県名	人数
1	愛知	46,131	愛知	204	愛知	57,183
2	大阪	42,729	神奈川	185	福岡	54,507
3	福岡	41,168	千葉	182 ^{※1}	大阪	51,501
4	東京	37,184	兵庫	182 ^{※1}	静岡	43,640
5	静岡	33,499	埼玉	173	東京	43,212
6	埼玉	30,821	東京	172	埼玉	37,673
7	神奈川	30,434	北海道	169	兵庫	36,894
8	兵庫	30,118	福岡	147	神奈川	35,998
9	千葉	19,705	大阪	143 ^{※2}	千葉	24,525
10	群馬	16,316	静岡	143^{※2}	群馬	20,649

※1 千葉・兵庫の死者数は同じだが、前年比が、兵庫(-5)千葉(-4)で兵庫の方が前年比が多いため、順位が4となる。

※2 大阪・静岡の死者数は同じだが、前年比が大阪(-36)静岡(-41)で静岡の方が前年比が多いため、順位が10となる。



2 静岡市の交通事故

(1) 発生状況

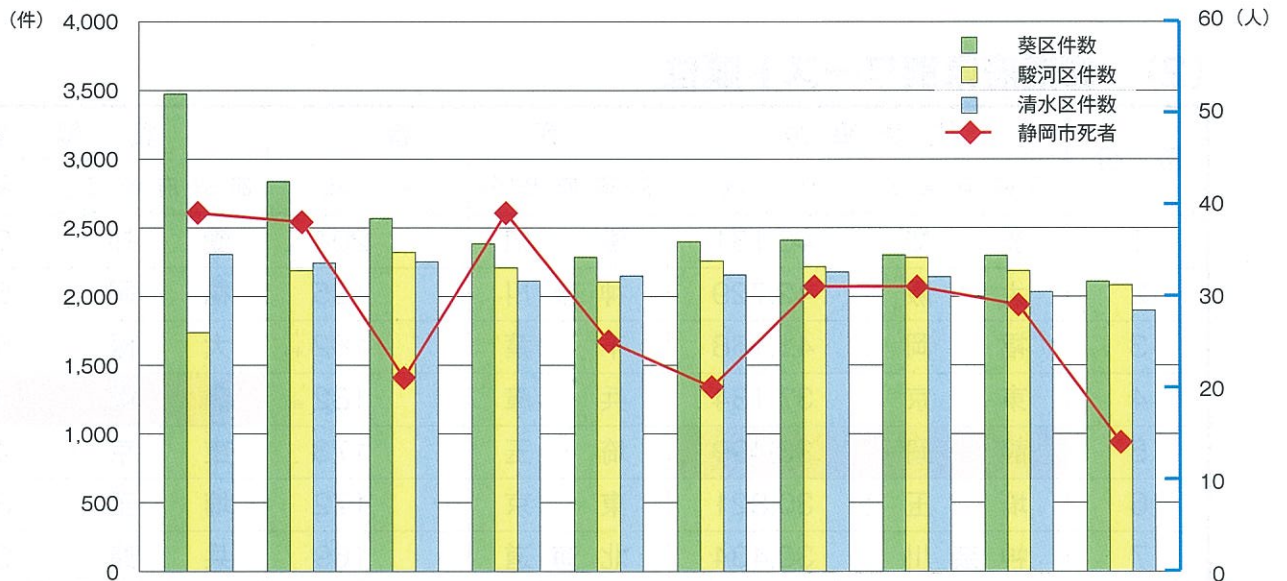
区分	静岡市	葵区		駿河区		清水区	
		件数	構成率	件数	構成率	件数	構成率
件数 (増減数)	6,088 (-426)	2,108 (-188)	34.6%	2,082 (-104)	34.2%	1,898 (-134)	31.2%
死者 (増減数)	14 (-15)	6 (-7)	42.9%	3 (-4)	21.4%	5 (-4)	35.7%
負傷者 (増減数)	7,363 (-612)	2,520 (-241)	34.2%	2,572 (-103)	34.9%	2,271 (-268)	30.9%

ポイント

静岡市内では

- ★ 件数・死者・負傷者トリプル減
- ★ 過去10年間で死者が最少

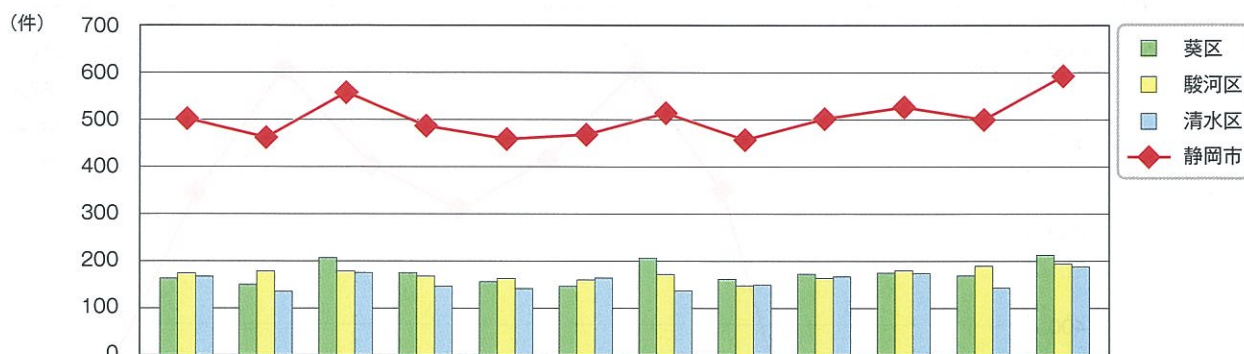
(2) 過去10年間の推移



区分		17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
静岡市	件数	7,514	7,264	7,141	6,706	6,541	6,810	6,801	6,726	6,514	6,088
	死者	39	38	21	39	25	20	31	31	29	14
	負傷者	9,148	8,863	8,716	8,119	7,939	8,235	8,226	8,266	7,975	7,363
葵区	件数	3,471	2,835	2,568	2,384	2,286	2,396	2,408	2,302	2,296	2,108
	死者	14	17	7	17	7	4	14	8	13	6
	負傷者	4,150	3,410	3,067	2,832	2,723	2,845	2,878	2,779	2,761	2,520
駿河区	件数	1,736	2,186	2,321	2,209	2,105	2,258	2,215	2,282	2,186	2,082
	死者	6	12	9	9	5	8	5	14	7	3
	負傷者	2,138	2,688	2,813	2,673	2,546	2,742	2,668	2,793	2,675	2,572
清水区	件数	2,307	2,243	2,252	2,113	2,150	2,156	2,178	2,142	2,032	1,898
	死者	19	9	5	13	13	8	12	9	9	5
	負傷者	2,860	2,765	2,836	2,614	2,670	2,648	2,680	2,694	2,539	2,271

※ 平成17年、18年については、葵区は静岡中央警察署、駿河区は静岡南警察署、清水区は清水警察署の交通事故発生状況について計上した。

(3) 月別



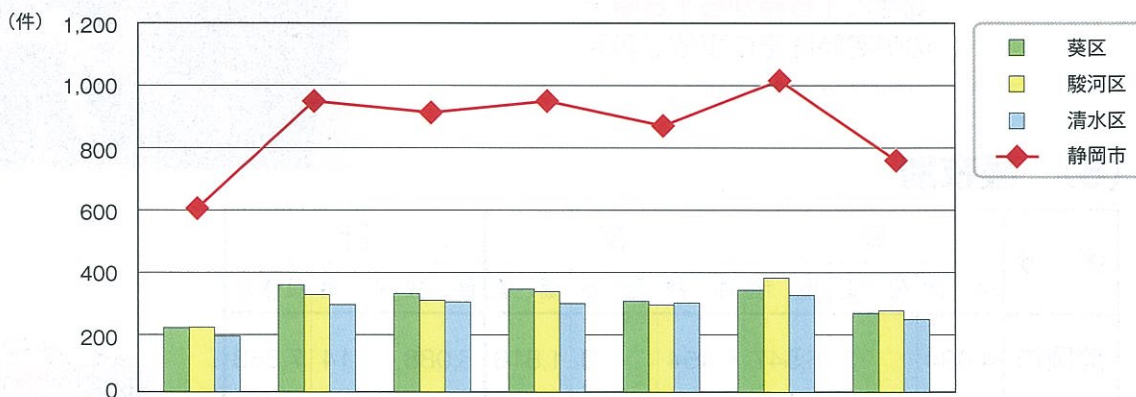
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
静岡市	507	467	563	492	463	473	519	462	507	532	505	598	6,088
葵区	164	151	208	176	157	147	208	163	174	176	170	214	2,108
駿河区	175	180	179	169	164	161	173	149	165	181	191	195	2,082
清水区	168	136	176	147	142	165	138	150	168	175	144	189	1,898

ポイント

静岡市内では
★ 3月・12月に交通事故が多発

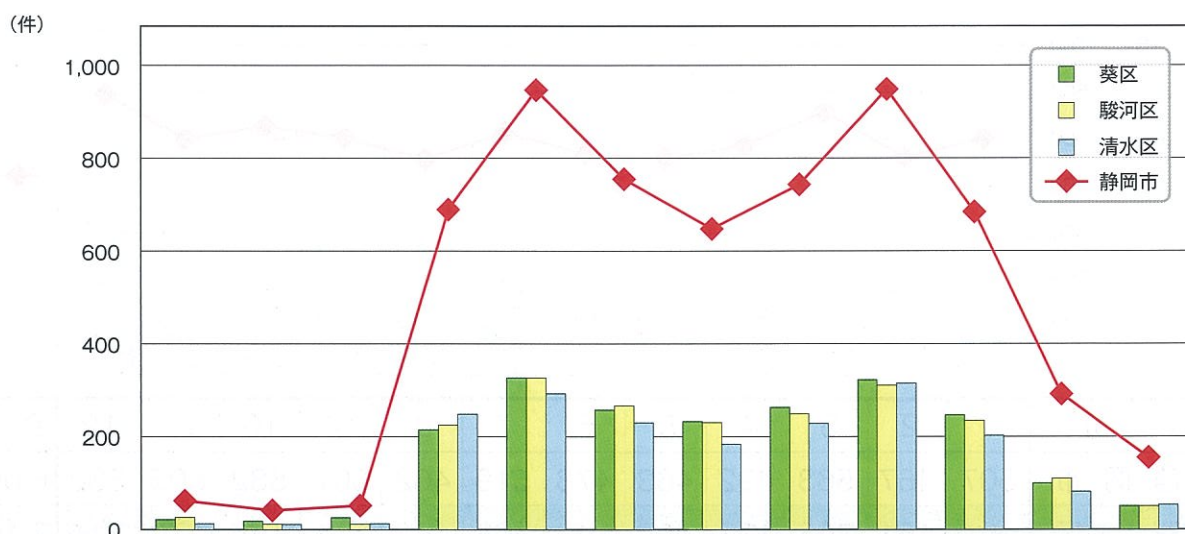


(4) 曜日別



区分	日	月	火	水	木	金	土	合計
静岡市	604	954	917	955	874	1,023	761	6,088
葵区	210	350	322	337	297	334	258	2,108
駿河区	212	318	300	328	285	373	266	2,082
清水区	182	286	295	290	292	316	237	1,898

(5) 時間別



区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
静岡市	62	41	51	698	959	764	656	752	961	693	295	156	6,088
葵区	22	18	26	218	331	261	236	267	327	250	101	51	2,108
駿河区	27	12	12	228	331	270	234	253	315	238	111	51	2,082
清水区	13	11	13	252	297	233	186	232	319	205	83	54	1,898

ポイント

静岡市内では

- ★ 7時・8時台の通勤・通学時間帯と16時から18時までの帰宅時間帯に事故が多発



(6) 昼夜別

区分	昼			夜			計		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	負傷者
静岡市	4,634	5	5,547	1,454	9	1,816	6,088	14	7,363
葵区	1,609	3	1,902	499	3	618	2,108	6	2,520
駿河区	1,582		1,924	500	3	648	2,082	3	2,572
清水区	1,443	2	1,721	455	3	550	1,898	5	2,271

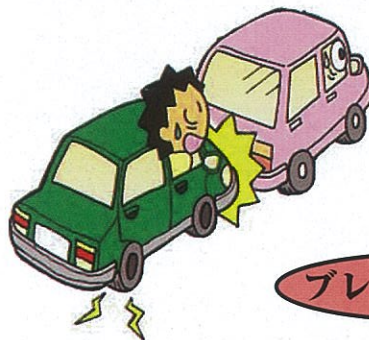
ポイント

- ★ 夜間の交通事故は、死亡事故に繋がる確率が高くなる

(7) 天候別

区分		晴	曇	雨	霧	雪	合計
静岡市	件数	4,048	1,194	841		5	6,088
	死者	10	3	1			14
	負傷者	4,896	1,436	1,024		7	7,363
葵区	件数	1,349	459	300			2,108
	死者	4	1	1			6
	負傷者	1,635	532	353			2,520
駿河区	件数	1,440	355	286		1	2,082
	死者	1	2				3
	負傷者	1,761	445	365		1	2,572
清水区	件数	1,259	380	255		4	1,898
	死者	5					5
	負傷者	1,500	459	306		6	2,271

追突事故防止



脇見

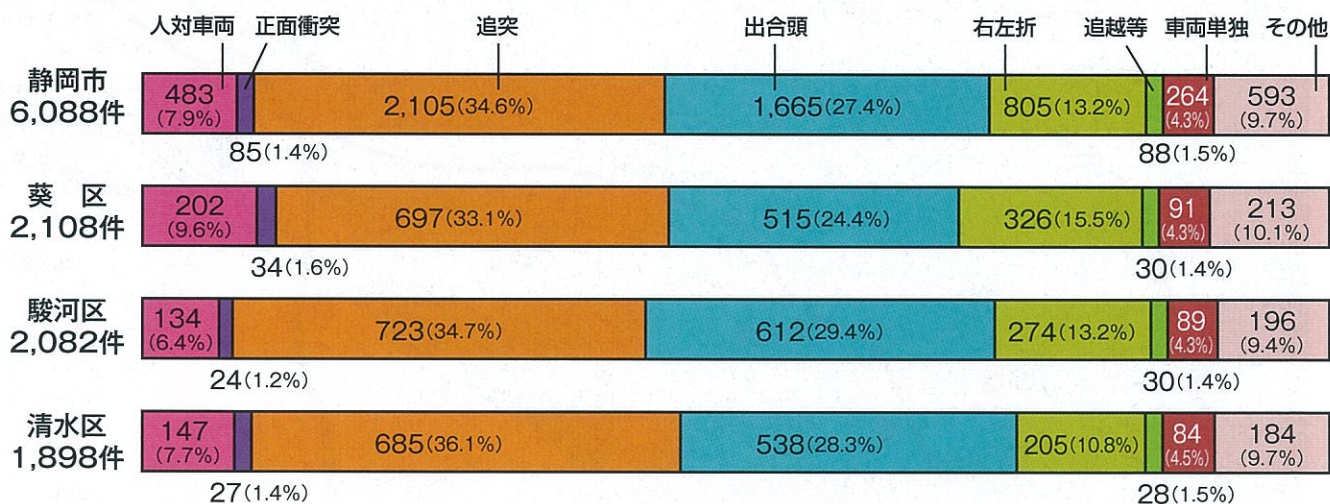
思い込み

ブレーキ操作ミス

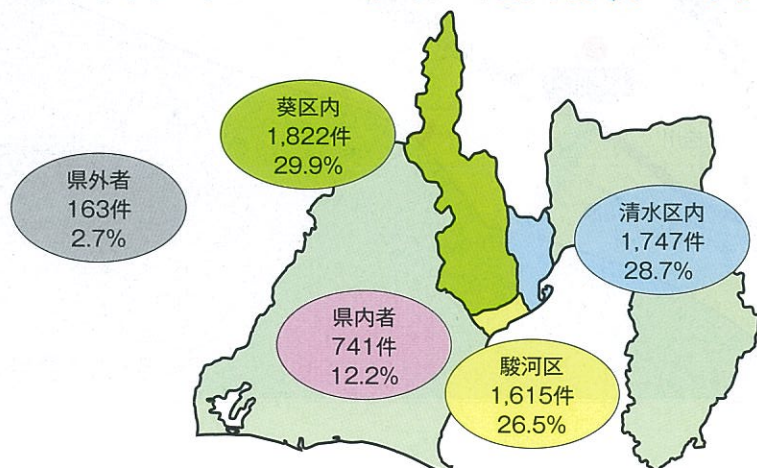
少しの油断が交通事故につながります

- ◆ 走行経路と交通状況の把握
- ◆ 車間距離を十分に保ち、前の車の動きに注意する
- ◆ 心と時間にゆとり持つ

(8) どんな事故が起きているか



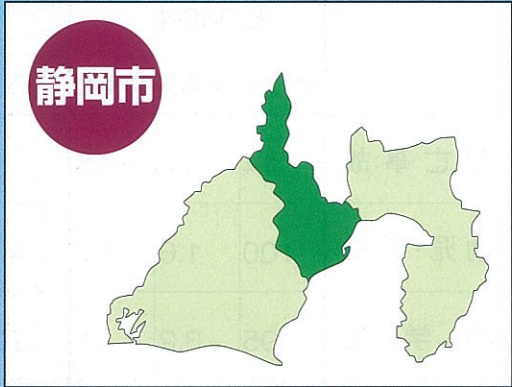
静岡市内で発生した事故の起因者(第1当事者)の居住地はどこ?



ポイント

- ★ 静岡市内で発生した事故の約85%が市内在住者
- ★ 交通事故は通り慣れた生活道路で発生





静岡市

- 静岡中央署管内
- 静岡南署管内
- 清水署管内
- 死亡事故
- 警察署
- 区境

(9) 路線別

路線名		件数	死者	負傷者
国道	1号			
	静岡バイパス本線	267	1	358
	静岡バイパス側道	33		43
	現道	678	1	866
	52号	46		61
	149号	48		63
	150号(バイパス含む)	216	1	287
	362号	160	2	202
	小計	1,448	5	1,880
主要地方道	井川湖御幸線	111	1	140
	梅ヶ島温泉昭和線	35		40
	山脇大谷線	149		191
	中島南安倍線	103	1	145
	清水停車場線	22		24
	静岡清水線(北街道)	254		311
	清水富士宮線	18		21
	南アルプス線			
富士富士宮由比線	1		1	
	小計	693	2	873

路線名		件数	死者	負傷者
県道	静岡環状線(南幹線含む)	138		172
	藤枝静岡線	62		75
	用宗停車場丸子線	11		14
	大川静岡線	22		26
	奈良間手越線	45		54
	大谷日出線	46		57
	静岡草薙清水線(南幹線)	210	1	274
	静岡焼津線	8		8
	入江富士見線	20		21
	三保駒越線(三保街道)	43		51
	清水インター線	9		17
	駒越富士見線	45		55
	富士由比線	26	1	34
	その他	42		52
	小計	727	2	910
市道	静岡下島線(石田街道)	36		42
	中野小鹿線(SBS通り)	83		112
	池田日本平線	7		7
	その他	2,808	5	3,210
		小計	2,934	5
その他(私道・校庭など)		286		329
合計		6,088	14	7,363

3 静岡市の各種事故

各種事故の全体に占める構成率

静岡市

	各種事故	静岡市												静岡県
		静岡市			葵区			駿河区			清水区			
		件数	構成率	前年比	件数	構成率	前年比	件数	構成率	前年比	件数	構成率	前年比	
		6,088件			2,108件			2,082件			1,898件			
1	死亡事故	14	0.2	-15	6	0.3	-7	3	0.1	-4	5	0.3	-4	143
2	幼児・園児	100	1.6	-57	42	2.0	-4	31	1.5	-25	27	1.4	-28	785
3	小学生	195	3.2	1	79	3.7	-1	58	2.8	10	58	3.1	-8	1,077
4	中学生	109	1.8	-17	39	1.9	-14	29	1.4	-8	41	2.2	5	656
5	高校生	308	5.1	0	136	6.5	17	87	4.2	-24	85	4.5	7	1,544
6	高齢者	1,913	31.4	-60	703	33.3	-26	593	28.5	21	617	32.5	-55	10,106
7	高齢ドライバー	1,052	17.3	-12	379	18.0	-11	328	15.8	12	345	18.2	-13	5,924
8	歩行者	489	8.0	-73	204	9.7	-19	135	6.5	-26	150	7.9	-28	2,411
9	自転車	1,372	22.5	-116	542	25.7	-39	461	22.1	-42	369	19.4	-35	4,554
10	原付車	878	14.4	-56	329	15.6	-6	285	13.7	-28	264	13.9	-22	2,842
11	自二車	487	8.0	-66	155	7.4	-43	183	8.8	-10	149	7.9	-13	1,979
12	ヤングドライバー	782	12.8	11	201	9.5	-36	312	15.0	22	269	14.2	25	4,812
13	若者起因	1,342	22.0	-48	380	18.0	-64	525	25.2	0	437	23.0	16	8,172
14	初心者	237	3.9	40	50	2.4	-3	108	5.2	35	79	4.2	8	1,401
15	無免許	5	0.1	-7	1	0.1	-1	2	0.1	-5	2	0.1	-1	60
16	飲酒	10	0.2	-4	4	0.2	-1	3	0.1	-1	3	0.2	-2	113
17	交差点	2,489	40.9	-164	917	43.5	-137	862	41.4	5	710	37.4	-32	12,082

葵区の交通事故発生状況



安心・安全の街 葵区

人身・死亡事故発生状況

(1) 発生状況

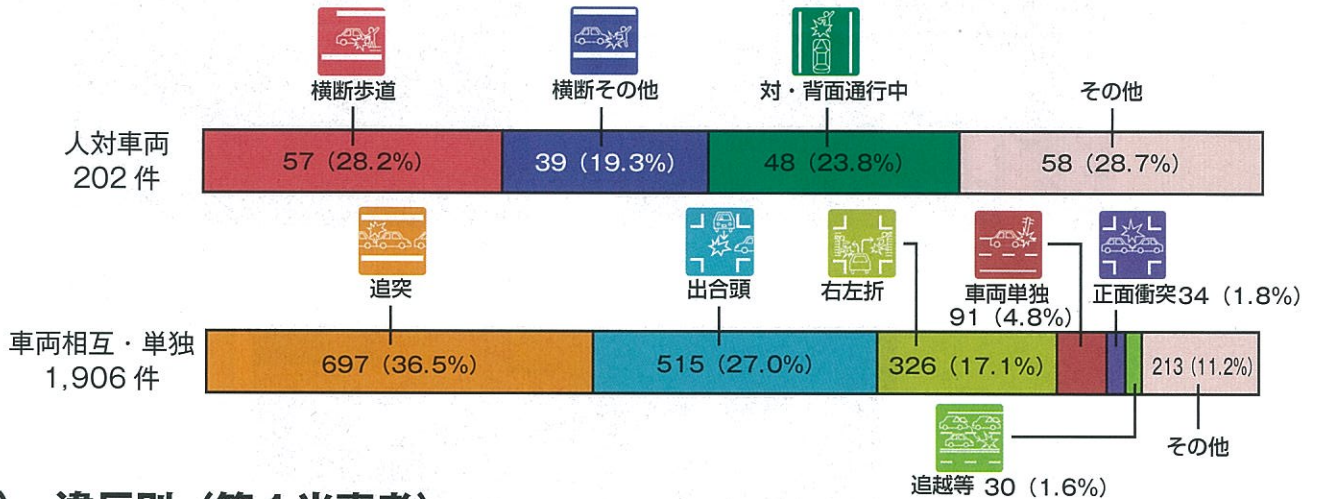
件数	死者	負傷者
前年比	前年比	前年比
2,108	6	2,520
-188	-7	-241

件数・死者・負傷者 **トリプル減!**

交通事故の特徴

- ★ 歩行中の事故の半数が道路横断時
- ★ 追突事故・出合頭事故が全事故の約62%
- ★ 正面衝突・右左折時の事故が前年より増加
- ★ 交通事故の約6割が交差点や交差点付近で発生

(2) どんな事故が起きているか



(3) 違反別 (第1当事者)

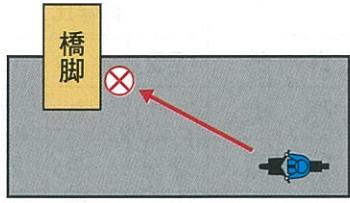

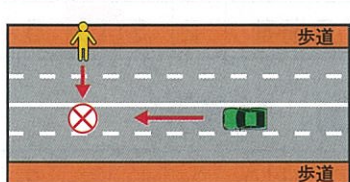
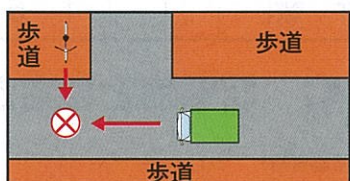
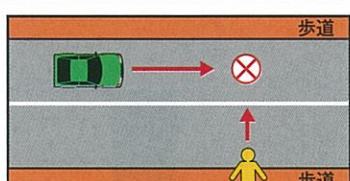
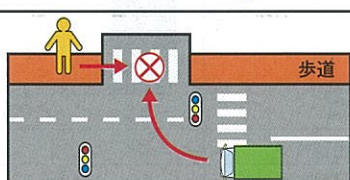
区分		件数	構成率 (%)	
車	信号無視	69	3.2	
	通行区分	14	0.7	
	最高速度	1	0.1	
	追越違反	4	0.2	
	優先通行妨害等	20	0.9	
	一時不停止	107	5.1	
	歩行者妨害	58	2.8	
	過労運転	2	0.1	
	安全運転義務違反	運転操作	151	7.2
		漫然運転	121	5.7
脇見運転		264	12.5	
動静不注視		344	16.3	
安全不確認		673	31.9	
その他		55	2.6	
その他	217	10.3		
小計	2,100	99.6		
歩行者	信号無視	3	0.1	
	その他	1	0.1	
	小計	4	0.2	
不明	4	0.2		
合計	2,108	100.0		



(4) 死亡事故発生状況

■ 高齢死者

※道路交通法の表記にあわせて表示してあります

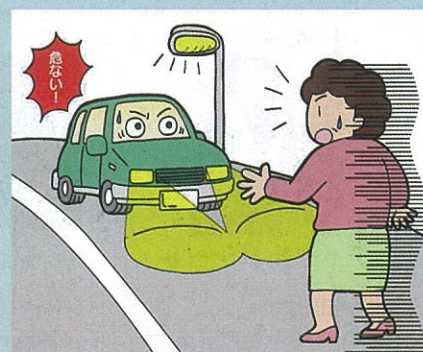
番号	発生日時	発生場所	形態	死者	状況
1	1月初旬 0:00ころ (晴)	古庄1丁目 市道	自二(単独) 橋脚に衝突	50歳代 男性	
2	3月中旬 20:00ころ (晴)	羽鳥大門町 市道	普乗×歩行者 普乗と歩行者が衝突	70歳代 女性	
3	4月下旬 21:00ころ (曇)	籠上 (主)井川湖御幸線	普乗×歩行者 普乗と歩行者が衝突	70歳代 女性	
4	7月初旬 17:00ころ (晴)	駿府町 市道	普貨×自転車 普貨と自転車が衝突	70歳代 女性	
5	11月初旬 17:00ころ (雨)	羽鳥本町 国道362号	普乗×歩行者 普乗と歩行者が衝突	80歳代 男性	
6	11月初旬 11:00ころ (晴)	羽鳥四丁目 国道362号	普貨×歩行者 普貨と歩行者が衝突	80歳代 女性	

葵

区

交通死亡事故の特徴

- ★ 6人中5人が高齢者
- ★ 高齢死者5人のうち、4人が横断歩行者
- ★ 6件中4件が夕暮れ時から夜間にかけて発生
- ★ 6件中3件が羽鳥地区で発生



幼児・園児事故

幼児・園児が関係した人身事故件数と、その事故から生じた幼児・園児の死傷者数である

葵

区

(1) 発生状況

区分	幼児		園児		合計	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
件数	25	2	17	-6	42	-4
死者	0	0	0	0	0	0
負傷者	27	3	21	-6	48	-3

ポイント

- ★ 園児事故のうちチャイルドシート**不使用**による怪我が多い
- ★ 負傷者の**約8割**が自動車同乗中による事故

(2) 月別

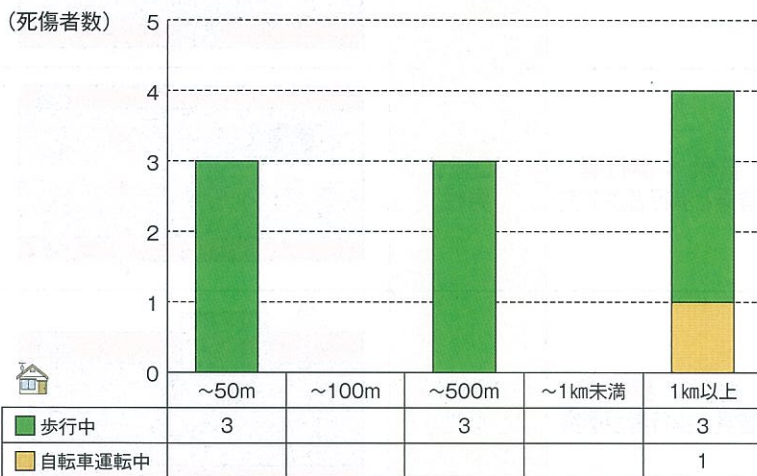
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	1	3	9	3	3	2	6	1	6	1	4	3	42
死者													
負傷者	2	3	10	5	3	2	6	1	6	2	4	4	48



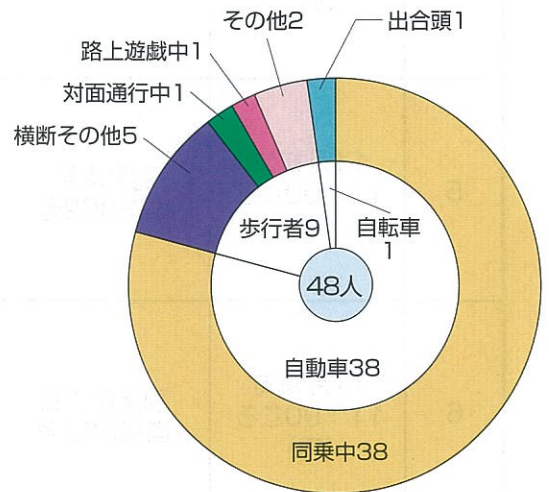
(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数				1	5	7	8	8	9	3	1		42

(4) 状態別と自宅からの距離



(5) どんな事故でケガをしているか



お子さんの体に合ったチャイルドシートを着用していますか？



チャイルドシート

- ・0~4歳頃まで
- ・体重9~18キロ以下用
- ・身長65~100センチ程度まで



ジュニアシート

- ・4~10歳頃まで
- ・体重15~36キロ以下用
- ・身長135センチ程度まで

ドライバーの皆さん



ドライバーには、同乗者の命を守る義務があります。

チャイルドシートは**体に合ったもの**を着用し、正しく取り付けましょう。また、チャイルドシートに座る習慣をつけ、お子さんを交通事故から守りましょう。

小学生事故

小学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた小学生の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	小学生	
	件数	前年比
件数	79	-1
死者	0	0
負傷者	86	7



ポイント

- ★ 歩行者事故の約6割が道路横断中に発生
- ★ 自転車事故の約6割は出合頭事故
- ★ 約4割が自動車同乗中に怪我をしている (うち約4割がシートベルト非着用)

(2) 月別

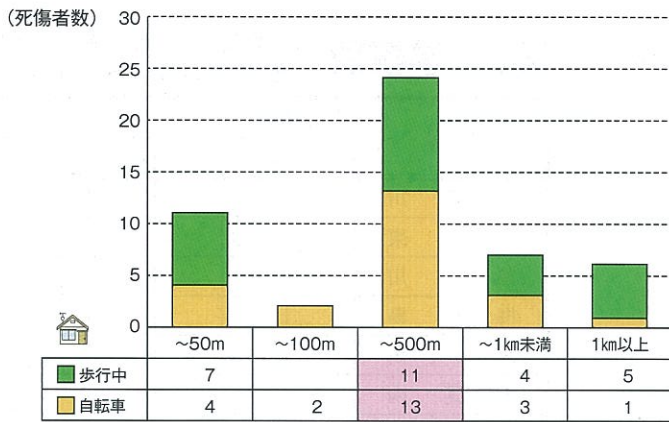
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	5	3	5	5	7	8	5	3	10	5	9	14	79
死者													
負傷者	6	3	5	5	7	8	5	3	10	7	12	15	86



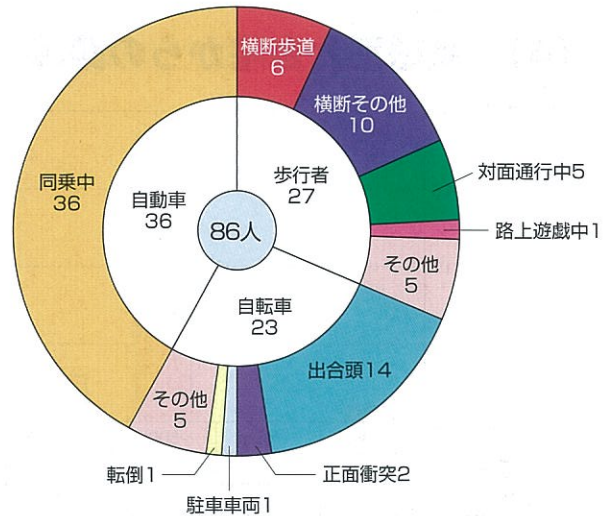
(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数				7	4	4	7	22	20	12	2	1	79

(4) 状態別と自宅からの距離 (※同乗含む)



(5) どんな事故でケガをしているか



(6) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての小学生の人数

区分	当事者数		死者		負傷者	
	前年比	前年比	前年比	前年比		
葵	4	2			3	1
麻機	2	-1			2	-1
足久保	1	1			1	1
安倍口	1	1			1	1
安西	3	2			3	2
安東	3	-3			3	-2
井川						
井宮	2	-3			2	-3
井宮北	1	-3			1	-3
梅ヶ島						
大川						
大河内	1	1			1	1
北沼上						
清沢						

区分	当事者数		死者		負傷者	
	前年比	前年比	前年比	前年比		
駒形	1				1	
静大付属	2	1			2	1
賤機北	-1				-1	
賤機中	-1				-1	
賤機南	6	4			6	4
城北	2				2	
新通	1	1			1	1
橘		-2				-2
玉川	1				1	
田町	3	3			3	3
千代田	8	2			8	2
千代田東	2	-1			2	
伝馬町	-3				-3	
中藁科	-1				-1	

区分	当事者数		死者		負傷者	
	前年比	前年比	前年比	前年比		
西奈	6				6	
西奈南	4				4	-1
服織	9	3			9	3
服織西						
番町	2	2			2	2
松野						
水見色						
南藁科	2	2			2	2
峰山						
美和	-1					-1
横内	4	4			4	4
竜南	2	-4			2	-4
管外校	14				14	
合計	87	5			86	5

中学生事故

中学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた中学生の死傷者数である

葵

区

(1) 発生状況

区分	中学生	
	件数	前年比
件数	39	-14
死者	0	0
負傷者	38	-11



ポイント

- ★約6割が自転車事故
- ★自転車事故の半数が出合頭事故
- ★16時～18時の下校時間帯に多発

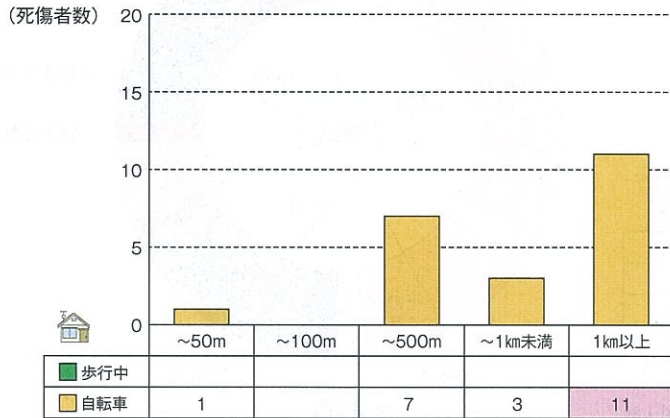
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	4	1	6	1	6		5	2	2	4	3	5	39
死者													
負傷者	4	1	6	1	5		5	1	4	4	3	4	38

(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数				4	4	1	2	3	15	7	3		39

(4) 状態別と自宅からの距離 (※同乗含む)

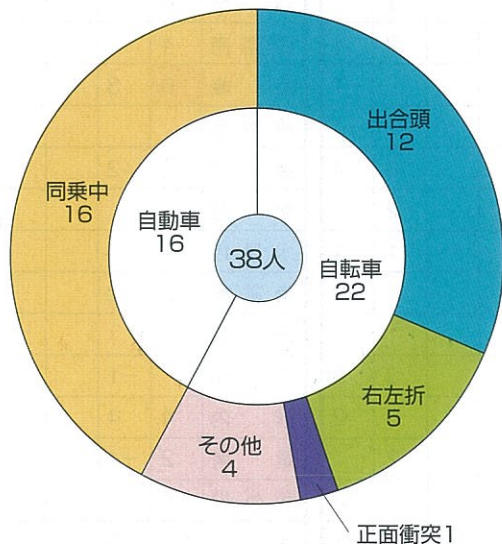


(6) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての中学生の人数

区分	当事者		死者		負傷者	
	前年比		前年比		前年比	
安倍川	1				1	1
安東	-3					-2
井川						
梅ヶ島						
大川						
大河内						
籠上	3	-4			2	-5
観山	6	-2			5	-2
静岡英和	2	2			2	2
静岡学園	3				3	1
静岡大成						
静岡雙葉	1				1	
静大附属	1					-1
城内	2				2	1
末広	1	-1			1	-1
賤機	2				2	
橋	3	-2			3	-2
玉川						
常葉		-2				-2
西奈	2	1			2	1
服織	3				3	
東	4	1			3	
美和						
竜爪		-2				-2
薫科		-1				
管外校	8				8	
合計	42	-13			38	-11

(5) どんな事故でケガをしているか



高校生事故

高校生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高校生の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	高校生	
	件数	前年比
件数	136	17
死者	0	-1
負傷者	118	8



ポイント

- ★ 約8割が自転車事故
- ★ 自転車事故の約6割が出合頭事故
- ★ 6時～8時の登校時間帯に事故多発

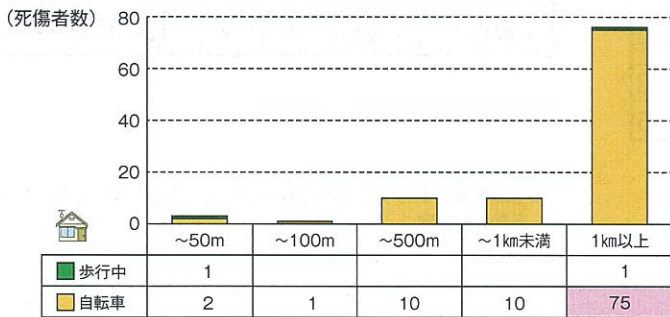
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	11	14	6	11	16	13	17	7	6	10	12	13	136
死者													
負傷者	8	12	5	10	13	12	14	6	6	10	11	11	118

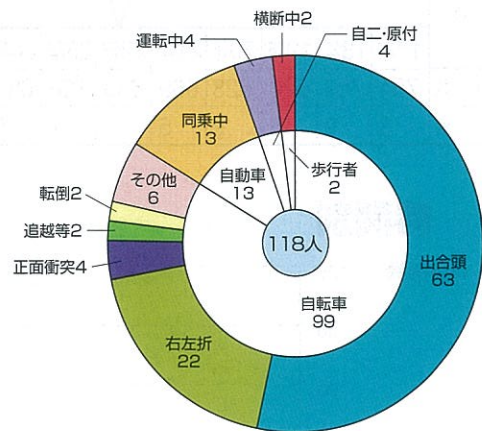
(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数				34	24	8	12	9	29	13	7		136

(4) 状態別と自宅からの距離 (※同乗含む)



(5) どんな事故でケガをしているか



(6) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高校生の人数
※定時制を含む

区分	当事者数		死者		負傷者	
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
静岡城北	8	5			7	4
静岡商業	8	2			7	2
静岡東	8	-1			5	-4
静岡	10	8			9	7
科学技術	12	2			11	4
静岡西	7				7	
静岡農業	7	-4			6	-4
静岡中央	12	-1	-1		8	-4
静岡市立	8	3			4	-1
常葉	4	2			3	1
橘	13				12	1
静岡英和		-3				-3
静岡大成	1	-1			1	-1
静岡雙葉	1	1			1	1
静岡北	9	3			8	4
静岡学園	3	-2			3	
管外校	27	2			26	1
合計	138	16	-1		118	8

高校生による自転車事故が多発!

自転車でも事故を起こしたら...

刑事上の責任
相手を死傷させた場合、「重過失致死傷罪」となる

民事上の責任
被害者に対する、損害賠償の責任

社会的責任
被害者を見舞い、誠実に謝罪する責任

相手だけでなく家族にも迷惑がかかります。
事故を起こさない為に交通ルールとマナーを守りましょう。

高齢者事故

※1 高齢者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高齢者の死傷者数である
 ※2 高齢者ドライバーが第1当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた高齢者の全死傷者数である

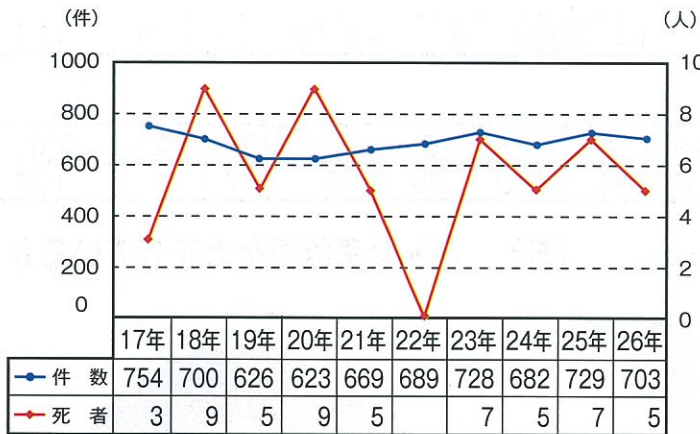
(1) 発生状況

区分	高齢者※1		高齢ドライバー※2	
	件数	前年比	件数	前年比
件数	703	-26	379	-11
死者	5	-2	0	-2
負傷者	427	3	451	-18

ポイント

- ★ 10時～12時の時間帯に事故が多発
- ★ 自転車事故増加！！
- ★ 死亡事故6件中4件が夕暮れ時から夜間に発生！

(2) 過去10年間の推移

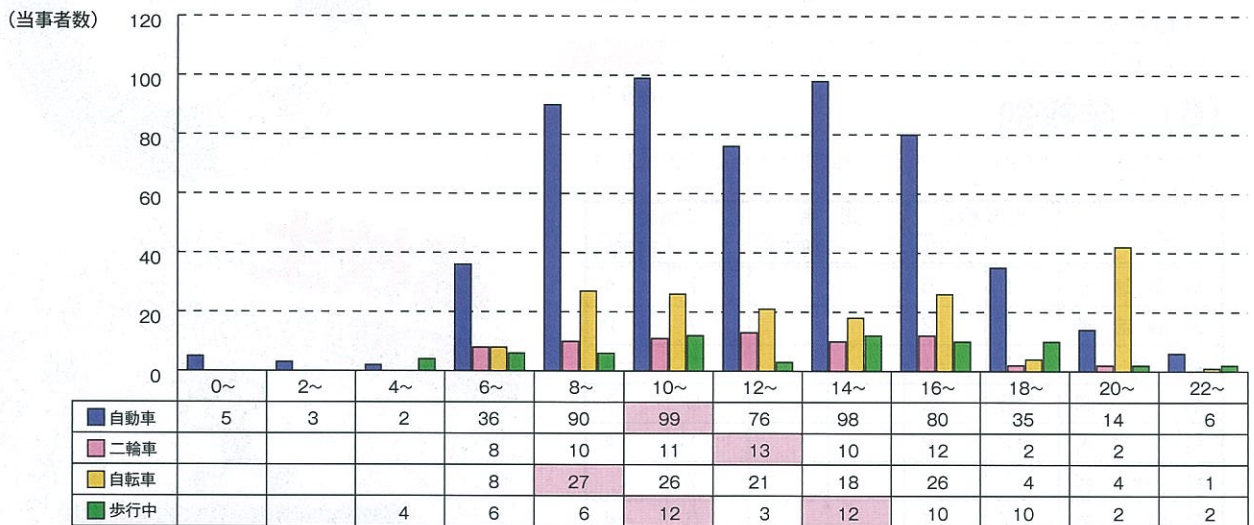


(3) 月別

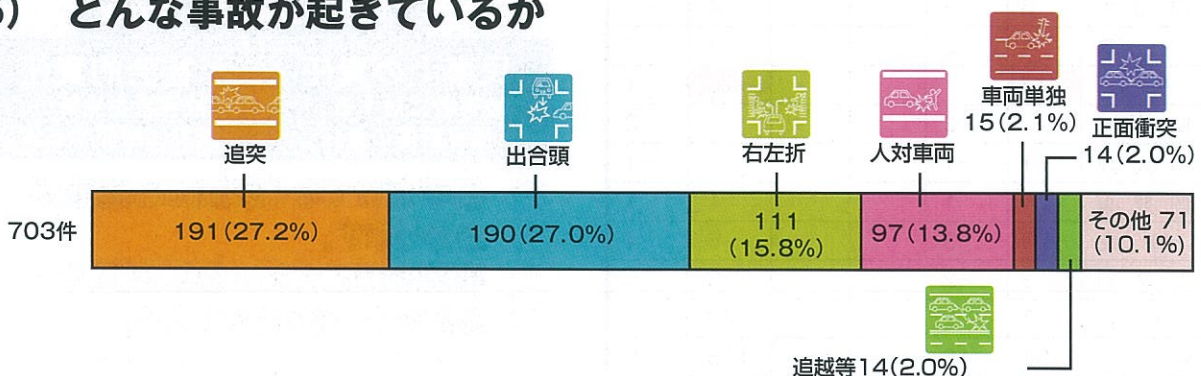
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	58	39	73	58	46	47	65	57	51	62	74	73	703
死者			1	1			1				2		5
負傷者	32	17	52	37	26	37	40	37	34	34	39	42	427

(4) 時間別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらず、その事故に関わった全ての高齢者の人数



(5) どんな事故が起きているか



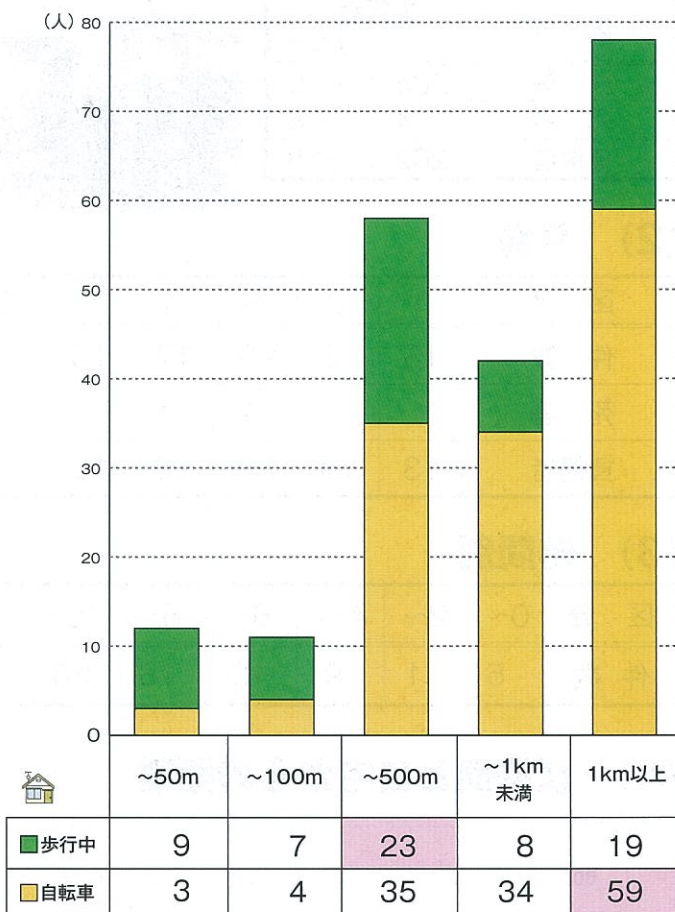
(6) どんな違反で事故が起きているか (7) 状態別と自宅からの距離 (当事者数)

(第一当が高齢者)

区 分		件 数	
車	信号無視	15	
	通行区分	5	
	右左折違反	2	
	優先通行妨害等	5	
	交差点安全進行義務違反	30	
	横断妨害	22	
	一時不停止	31	
両 等	安全運転義務違反	運転操作	38
		漫然運転	22
		脇見運転	40
		動静不注視	47
		安全不確認	143
		安全速度	2
		予測不適	1
		その他	3
	その他	13	
小計	419		
歩行者	信号無視	2	
	小計	2	
合 計		421	

※当事者とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数

※同乗は除く



(歩行者1名は統計外)

(8) 年齢・状態別 (当事者数)

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数

区 分	歩行者		自転車		自二・原付		乗用・貨物		同乗中		合 計	
	死者		死者		死者		死者		死者		死者	
65~69歳	14		44		30		203		12		303	
70~74歳	11		25		19		137		17		209	
75~79歳	16	2	37	1	10		94		17		174	3
80~84歳	17	1	18		5		45		5		90	1
85~89歳	7	1	10		4		10		3		34	1
90歳~	2		1				1				4	
合 計	67	4	135	1	68		490		54		814	5



安全に道路を横断するために



横断歩道以外の横断危険!

ドライバーは横断歩道や遠方信号機横断に気を取られ、横断歩道外を横断する歩行者に気が付いていないかもしれません。



横断禁止場所での横断危険!



この標識のある所では横断をしてはいけません。交通量が多い危険な道路を横断することになり、大変危険です。

少し遠回りでも、安全のため横断歩道や歩道橋などの**安全施設**を利用して横断しましょう。

歩行者事故

歩行者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた歩行者の死傷者数である

葵

区

(1) 発生状況

区分	歩行者	
	件数	前年比
件数	204	-19
死者	4	-4
負傷者	202	-18



ポイント

- ★ 交通事故死者6人中4人が道路横断中の歩行者
- ★ 横断歩道上の事故が多発
- ★ 17時～18時の時間帯に事故が多発

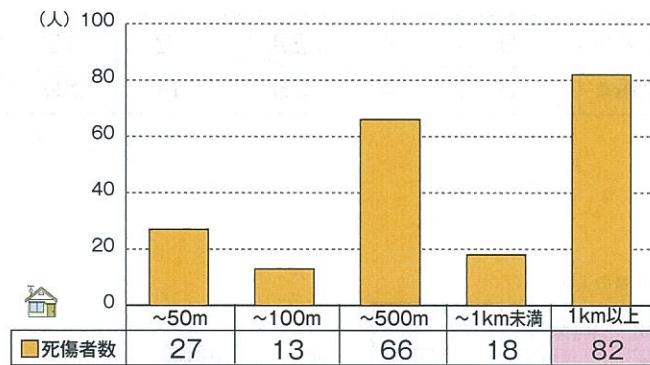
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	13	12	23	17	16	7	17	18	20	15	16	30	204
死者			1	1							2		4
負傷者	13	13	22	16	16	7	17	18	20	15	14	31	202

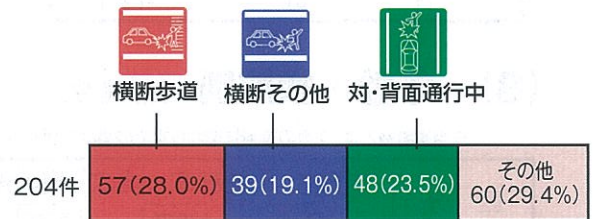
(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数	5	1	9	12	18	20	17	38	32	34	12	6	204

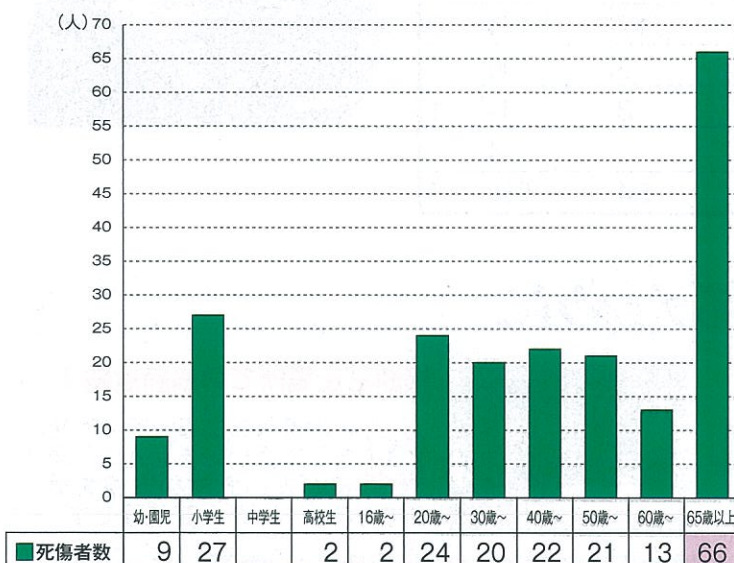
(4) 状態別と自宅からの距離



(6) どんな事故が起きているか



(5) 年代別



目と手で横断の合図を!

自転車事故

自転車に関係した人身事故件数と、その事故から生じた自転車の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	自転車	
	件数	前年比
件数	542	-39
死者	1	1
負傷者	517	-47



ポイント

- ★ 7時～8時の時間帯に事故が多発
- ★ 一時不停止や安全不確認による事故が多い
- ★ 交差点等における出合頭事故が半数以上を占める

(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	39	37	48	44	48	49	63	44	34	40	43	53	542
死者							1						1
負傷者	38	36	44	43	47	47	57	42	34	38	43	48	517

自転車は右側通行できません!

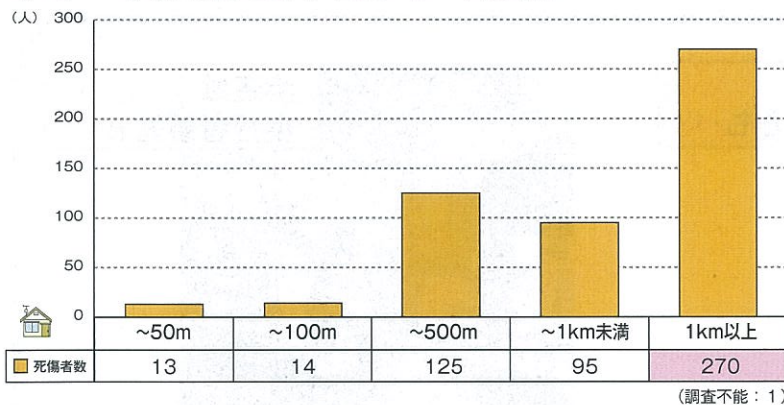


車道の左隅を走りましょう

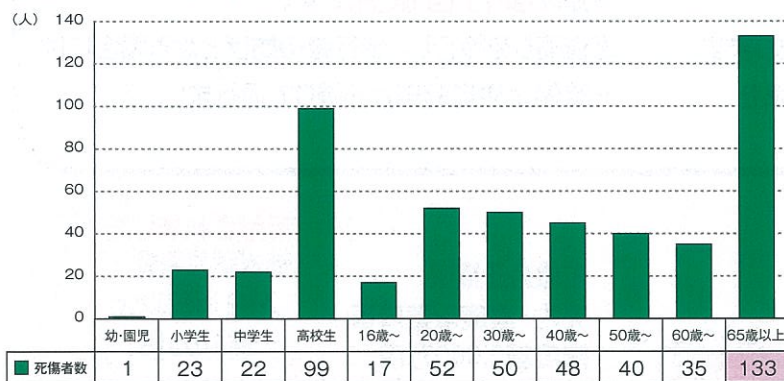
(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	4		5	70	105	67	49	61	103	46	22	10	542

(4) 状態別と自宅からの距離



(5) 年代別



(7) 自転車側の違反 (第一当事者)

区分	件数	構成率(%)	
信号無視	17	9.9	
通行区分	4	2.3	
一時不停止	41	23.8	
追越し方法違反	2	1.2	
交差点安全進行義務違反	12	7.0	
安全運転義務違反	運転操作	11	6.4
	漫然運転	4	2.3
	脇見運転	11	6.4
	動静不注視	6	3.5
	安全不確認	46	26.7
	その他	11	6.4
その他	7	4.1	
合計	172	100.0	

(6) どんな事故が起きているか



自転車利用のみなさん！



安全な乗り方していますか？

交差点では・・・



一時停止場所での
出合頭事故が多発!!

一時停止場所では必ず
止まって安全を
よく確認しましょう。
また見通しが悪い交差点でも
安全を確認しましょう。



右左折車に注意！

信号が青でも後ろや前から**曲がってくる車**が
いないかよく確認してから横断しましょう。

歩道では・・・



もしかしたら
見落とされているかも・・・

ドライバーは車道の車に気をとられがちで
自転車の存在に気が付いていないことがあります。
ドライバーと**アイコンタクト**をとり、意思を
伝えましょう。



歩道は
歩行者優先!!

歩道は**歩行者優先**です。
車道寄りを徐行し、歩行者の妨げとなる場合には
一時停止や自転車から降りて通行しましょう。

もしも・・・に備えて 保険に加入しましょう

自転車安全整備店で点検・整備
を受けて、TSマークを貼ってもらうと
保険が付帯されます。(有料)
年に1回は自転車の
点検・整備を行い、TSマークを
更新しましょう。



賠償責任補償
死亡・重度後遺障害
限度額5,000万円

傷害補償
入院15日以上
一律10万円
死亡・重度後遺傷害
一律100万円

★**新設されました！**
被害者見舞金
入院15日以上
一律10万円



二輪車事故

道路交通法上の自動二輪車及び原付自転車、第1、第2当事者となった人身事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である

(1) 発生状況

区分	自動二輪車		原付車		二輪車	
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
件数	155	-43	329	-6	475	-49
死者	1	-2	0	0	1	-2
負傷者	168	-50	348	-8	504	-56

ポイント

- ★ 出合頭や右左折時の事故が多い
- ★ 19歳~21歳の事故が多い

自二車と原付が衝突する交通事故が発生しているため、二輪車事故は自二車と原付の合計にはならない

(2) 月別

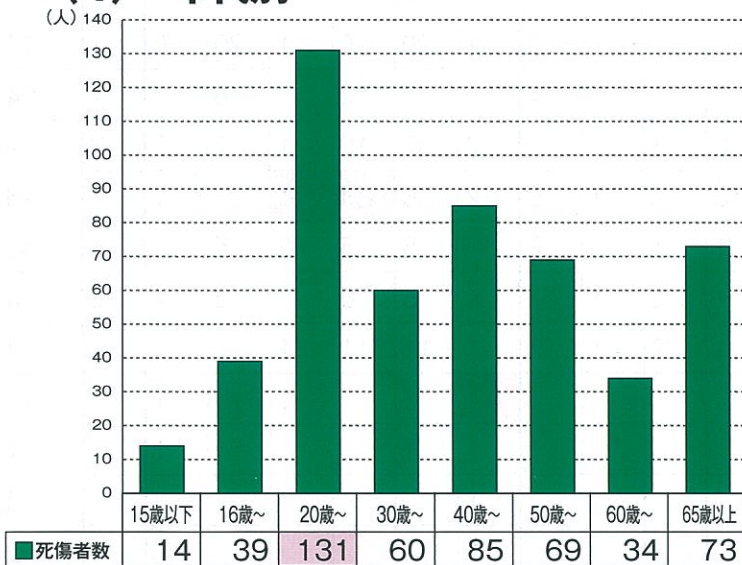
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	41	34	34	34	32	33	45	38	47	38	38	61	475
死者	1												1
負傷者	40	38	34	37	35	33	50	42	49	39	41	66	504



(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	2	4	5	63	89	51	59	40	76	54	22	10	475

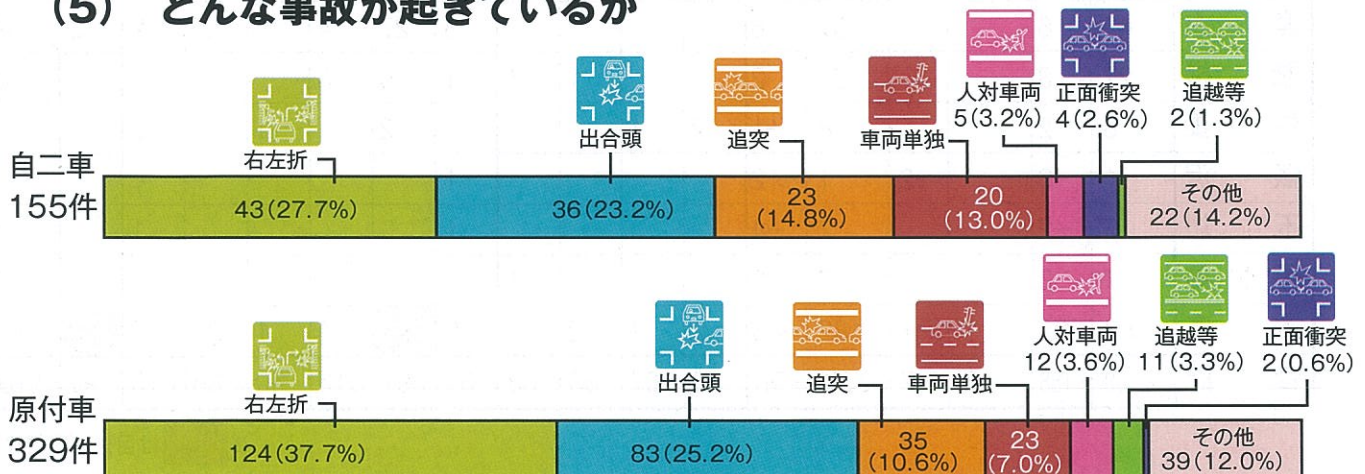
(4) 年代別



(6) 二輪車側の違反 (第一当事者)

区分	件数		構成率 (%)
	自二車	原付	
信号無視	1	4	3.1
通行区分	1		0.6
車間距離不保持	2		1.2
進路変更		2	1.2
優先通行妨害等		2	1.2
交差点安全進行義務違反		7	4.3
横断歩行者妨害等	2	1	1.8
徐行場所		2	1.2
一時不停止		13	7.9
安全運転義務違反			
運転操作	11	15	15.9
漫然運転	5	8	7.9
脇見運転	4	14	11.0
動静不注視	11	12	14.0
安全不確認	9	27	22.0
安全速度	2	4	3.7
予測不適		1	0.6
その他	2	2	2.4
合計	50	114	100.0

(5) どんな事故が起きているか



交番別・人身事故発生状況

発生状況と事故類型別発生件数

区分 交番名	発生状況						事故類型(件数)											合計
	件数		死者		負傷者		人対車両				車両相互					車両単独		
	前年比		前年比		前年比		対・背面 通行中	横断 歩道	横断 その他	そ の 他	正 面 衝 突	追 突	出 合 頭	追 越・ 追 抜 等	右・ 左 折 時		そ の 他	
本通	52	1			65	12		3		2	1	14	14		11	5	2	47
青葉通	108	-37	1		130	-43		6	5	6	2	38	20	1	21	7	2	108
静岡駅前	115	-4			144	3	3	4	3	4		46	12	1	18	18	6	115
水落	190	-24		-1	235	-22	4	3	2	4	1	69	38	1	34	25	9	190
城北	89	-27		-1	111	-30	2		1	4	1	23	30	1	14	8	5	89
安東	82	6			98	14	3			1		18	39	2	3	12	4	82
沓谷	166	-19		-1	201	-26	7	6	2	6	2	48	48	4	22	19	2	166
上土	167	-14		-1	197	-18	2	8	1	1	1	55	44	4	31	16	4	167
宮ヶ崎	79	-19		-1	95	-16	2	1	4		2	30	21		11	6	2	79
昭府	131	-8	1		161	-5	4	1	4	7	1	36	34	1	19	17	7	131
安西	77	-6			87	-7				3	1	20	25	1	20	6	1	77
西部	34	1			40	-1	2	1		4		7	12		6	1	1	34
弥勒	79	-7			89	-21	3	3	1	1	2	37	10	1	17	2	2	79
瀬名	196			-1	231	8	6	5	1	5	2	56	65	4	24	21	7	196
麻機	47	-12			50	-21	1	1	3	2		8	15	2	5	5	5	47
秋山町	24	-1		-1	26	-1	1	2	1			5	6		2	4	3	24
遠藤新田	44	6		-1	51	6	1	2	1	2	1	11	11	1	7	6	1	44
大原	12	-2			18	1					4	3		1	3	1		12
清沢	4	-3			4	-4					1	1				1	1	4
大川	3	3			3	3					1			1			1	3
井川	2	-2			3	-1					1						1	2
羽鳥	167	8	3	2	193	2	3	8	7	4	2	59	37	2	25	13	7	167
産女	43	6			57	6					3	27	4		5	2	2	43
賤機	27	3			31	2			1	1	1	15	6		1	1	1	27
牛妻	8	2			8	-1	2	1				2		1		2		8
俵沢	1	-8		-2	1	-12					1							1
玉川	2	-2			2	-4					1					1		2
梅ヶ島	7	3			7	3				1						1	5	7
古庄	152	-32	1	1	182	-68	2	2	2		2	69	24	1	27	13	10	152
合計	2,108	-188	6	-7	2,520	-241	48	57	39	58	34	697	515	30	326	213	91	2,108

※ は目立つ事故など。

路線別

区分		件数	死者	負傷者
路線				
国 道	1号	219		288
	静岡バイパス(側道含む)	114		150
	362号	160	2	202
	小計	493	2	640
主 要 地 方 道	井川湖御幸線	111	1	140
	梅ヶ島温泉昭和線	35		40
	静岡清水線(バイパス含む)	186		233
	山脇大谷線	98		127
	小計	430	1	540
県 道	三ッ峰落合線	1		1
	平山草薙停車場線	23		29
	大川静岡線	22		26
	藤枝静岡線	35		41
	静岡朝比奈線	3		3
	静岡環状線	81		98
	奈良間手越線	27		31
	小計	192		229
市 道	麻機街道	35		47
	駿府北安東線	9		12
	竜南1号線	4		4
	千代田麻機線	23		26
	七間町駒形線	3		3
	その他	826	3	913
	小計	900	3	1,005
その他	93		106	
合計	2,108	6	2,520	

事故多発路線の特徴

国道1号



- ★ 全事故の58%が追突事故
- ★ 14時～16時に事故が多発
- ★ 歩行者事故が増加

国道362号



- ★ 死亡事故が2件発生
- ★ 右左折事故と信号機の無い交差点での事故が増加
- ★ 16時～18時に事故が集中
- ★ 自転車事故が多い

井川湖御幸線



- ★ 死亡事故が発生
- ★ 8時～10時、16時～18時に事故が集中
- ★ 原付事故が増加

静岡清水線 (北街道)



- ★ 静止不注視、安全不確認による事故が多い
- ★ 右左折事故が増加
- ★ 信号機のある交差点での事故が多い

交通事故多発交差点

区分	交差点名	件数	死傷者
A	南安倍交差点	13	18
B	長沼交差点	13	13
C	安西橋東側交差点	13	14
D	常盤町二丁目交差点	12	16
E	春日町交差点	11	11
F	日の出町交差点	10	17
G	沓谷二丁目交差点	10	11
H	静岡駅前交差点	9	9
I	護国神社入口交差点	9	10
J	沓谷五丁目南交差点	9	10
K	江川町交差点	8	8



静岡中央署 交通危険マップ

①～⑥ 死亡事故(事故発生順)

○ 事故多発交差点

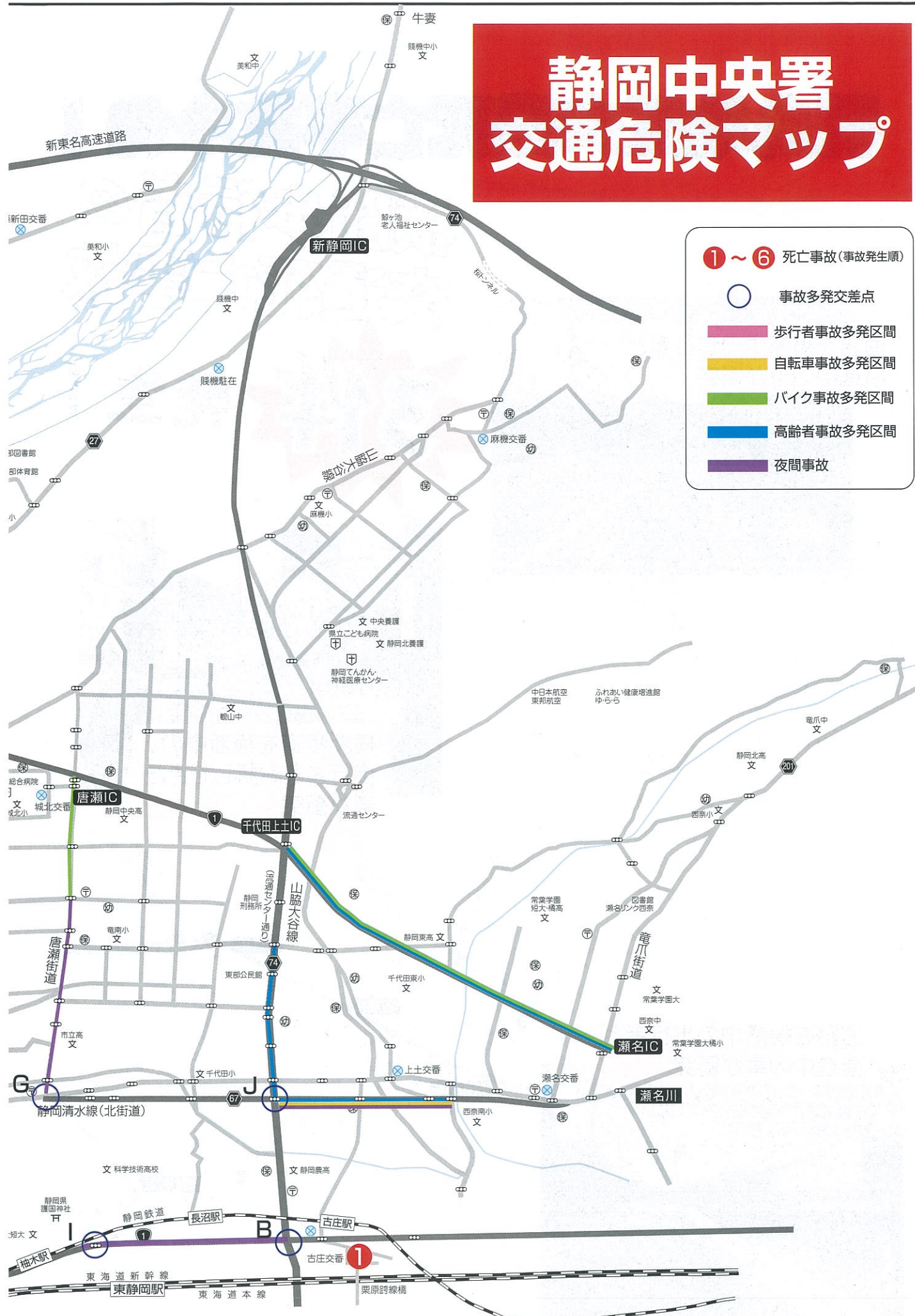
歩行者事故多発区間

自転車事故多発区間

バイク事故多発区間

高齢者事故多発区間

夜間事故



羽鳥地区交通死亡事故多発！

横断歩行者の 交通死亡事故

3件発生！

道路を横断中の歩行者と直進中の車が衝突



服織西小
文



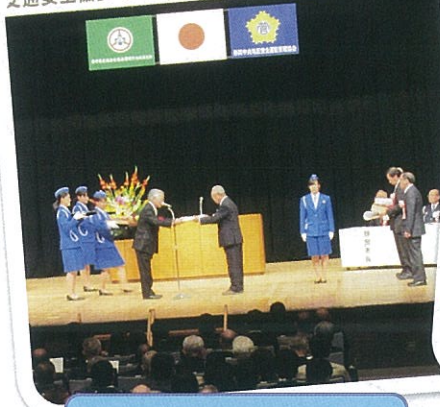
横断歩道を横断中の歩行者と右折してきた車が衝突

道路を横断中の歩行者と直進中の車が衝突



交通安全協会静岡中央地区支部の活動

交通安全協会・安全運転管理協会 合同表彰式



優良運転者表彰



高齢者講習



役員街頭広報



交通安全協会は、安全・安心な交通社会の実現を願って交通安全活動に取り組んでいます。会員の皆様方だけでなく、お子さんやお孫さん等が悲惨な交通事故の被害等に遭われないよう、幼稚園・保育園・学校での交通安全教育や街頭指導等を行っております。これらの活動は、皆様方の運転免許更新時にご協力頂きました交通安全協会費により運営させて頂いております。



女性部街頭広報



交通安全教室



高齢者宅訪問

県交通安全協会ホームページに、地区支部の活動状況や運転免許などの情報を掲載しておりますのでご覧下さい。

<http://shizuankyou.jp>E-Mail 会員サービス(無料)

事務局 電話:054-271-5538 FAX:054-272-6090

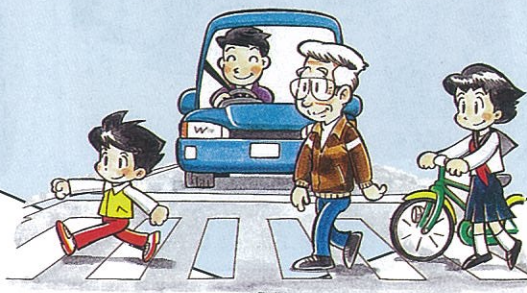


静岡中央地区安全運転管理協会の活動



安全はすべてに優先する

事業所・従業員・家族の安全 そして地域の安全を願って



交通安全講習



表彰式



街頭広報



ドライバーコンテスト



安全運転管理協会は、自動車を一定以上保有する事業所のご理解・ご協力のもと、これらの事業所の安全運転管理を支援するとともに、事業所・従業員・ご家族と地域住民の交通安全を願って活動しています。

- ◆ 安全運転管理及び交通安全に関する情報提供
- ◆ 安全運転講習会及び交通安全活動の支援
- ◆ 安全運転管理者選任(解任)届出の相談
- ◆ 安全運転管理者・事業所・運転者の表彰 等

事務局：静岡中央地区安全運転管理協会

静岡市葵区追手町6番1号(静岡中央警察署交通第一課内)

電話：251-4832 Fax：272-6090

駿河区の交通事故発生状況



目指せ！事故のない街 駿河区

人身・死亡事故発生状況

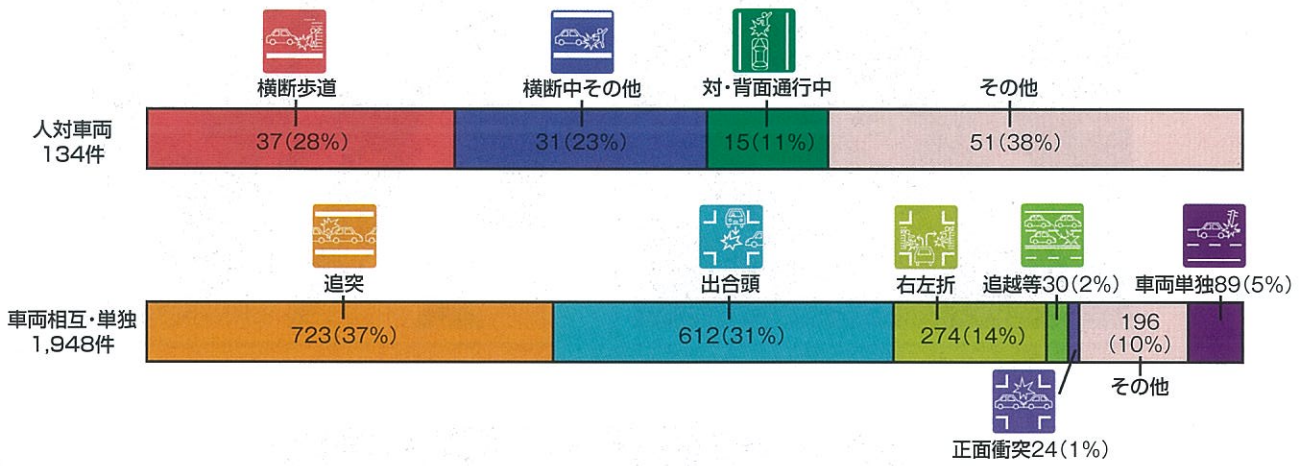
(1) 発生状況

件数	死者	負傷者
前年比	前年比	前年比
2,082	3	2,572
-104	-4	-103

交通事故の特徴

- ★ 件数・死者・負傷者 **トリプル減**
南警察署設立以来**死者最少!**
- ★ 全体の**約6割**が追突・出合頭事故
- ★ 初心者・高齢者事故が増加

(2) どんな事故が起きているのか (件数)



(3) 死亡事故発生状況

※(県)→県道 (主)→主要地方道 ■ 高齢者死者

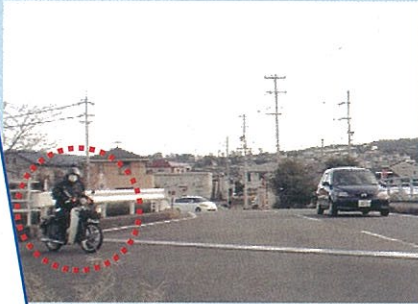
番号	発生日時	発生場所	形態	死者	状況
1	10月上旬 23:00ころ (曇)	駿河区国吉田 (県)静岡草薙清水線 (通称南幹線)	普乗 × 原付 普乗が原付と衝突	20歳代 男性	
2	10月中旬 20:00ころ (晴)	駿河区下島 国道150号	普乗 × 自二車 普乗が自二車と衝突	60歳代 男性	
3	11月下旬 0:00ころ (曇)	駿河区中野新田 (主)中島南安倍線 (通称インター線)	軽乗 × 軽乗 × 大乘 軽乗と軽乗と大乘が衝突	60歳代 男性	

<死亡事故の特徴>

- ★ 全事故が **夜間の幹線道路**で発生
そのうち **2件が二輪車事故**



出合頭事故



二輪車側の 安全不確認が原因

交差点はしっかり止まって
安全確認をしましょう

二輪車事故の
約3割が20歳代

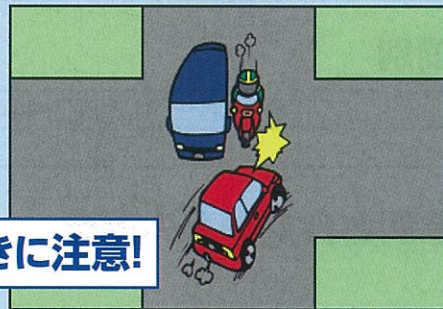
多発する



若者二輪車事故

※詳細は42ページをご覧ください

二輪車事故の
6割は交差点で発生



対向車の動きに注意!

右左折事故



<二輪車事故多発交差点>
曲金4丁目交差点

無理なすり抜けをしない!

前車の動きに注意!



増加する



高齢者事故

※詳細は38, 39ページをご覧ください

高齢者事故の
6割は高齢ドライバー事故



運転に不安を感じたら

まず相談!

自転車も止まって!

車の動きに注意!



<高齢者事故多発交差点>
稲川交差点

幼児・園児事故

幼児・園児が関係した人身事故件数と、その事故から生じた幼児・園児の死傷者数である

(1) 発生状況

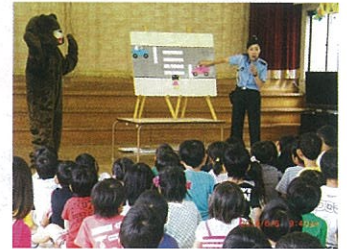
区分	幼児		園児		合計	
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
件数	18	-18	13	-7	31	-25
死者	0	0	0	0	0	0
負傷者	18	-20	16	-5	34	-25

ポイント

- ★ 約7割が自動車同乗中の事故
- ★ 16~18時に多発

(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	3	3	2	3	3	1	3	2	5	2	2	2	31
死者													
負傷者	6	3	2	3	3	1	3	2	5	2	2	2	34



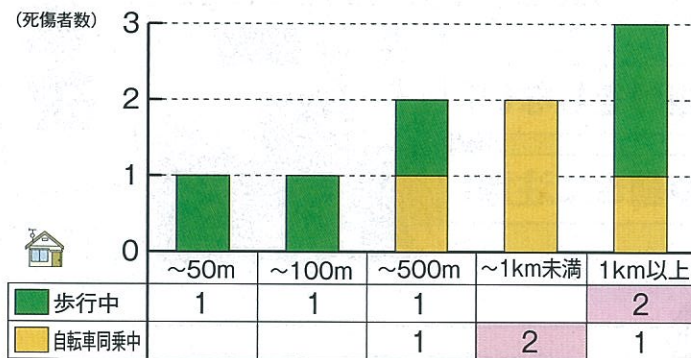
【歩行交通教室】

道路を渡るときは
必ず止まってよく見よう！

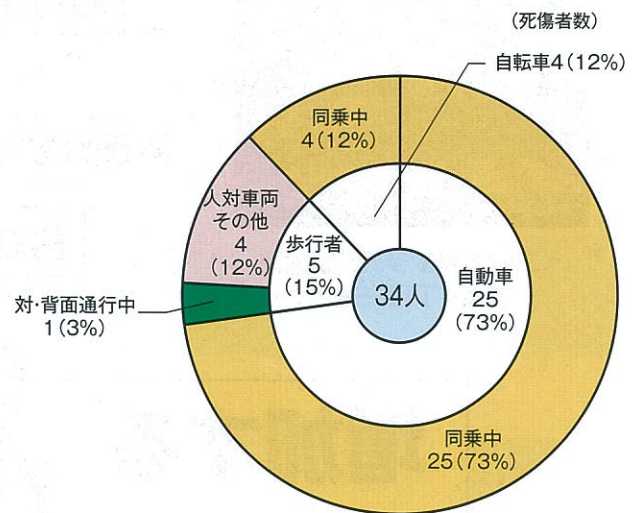
(3) 時間別

時間	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数				1	5	7	2	3	11	1	1		31

(4) 状態別と自宅からの距離



(5) どんな事故でケガをしているか



出発前に確認を！ ~チャイルドシートの着用~

このような乗せ方してませんか…？ 体に合ったチャイルドシートの着用を

- ◎ 抱っこ乗車は厳禁！
抱っこでは、万が一の事故のときに子どもを守ることはできません
- ◎ シートベルトは正しく着用！
シートベルトをすり抜けたりベルトでケガをすることも…

☆チャイルドシート 目安：身長100cm以下
☆ジュニアシート 目安：身長135cm以下



☆ 6歳を過ぎてもジュニアシートを活用し、子どもを事故から守りましょう

小学生事故

小学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた小学生の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	小学生	
	件数	前年比
件数	58	10
死者	0	0
負傷者	62	12

ポイント

- ★ 件数・負傷者数ともに増加
- ★ 16～18時に多発
- ★ 自転車事故の約6割は出合頭事故



【1年生交通教室】

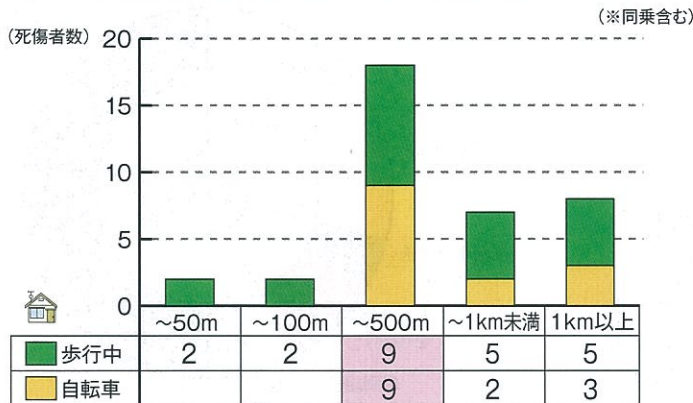
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	6	2	4	6	7	7	3	8	4	1	4	6	58
死者													
負傷者	8	2	4	6	7	7	3	9	4	1	5	6	62

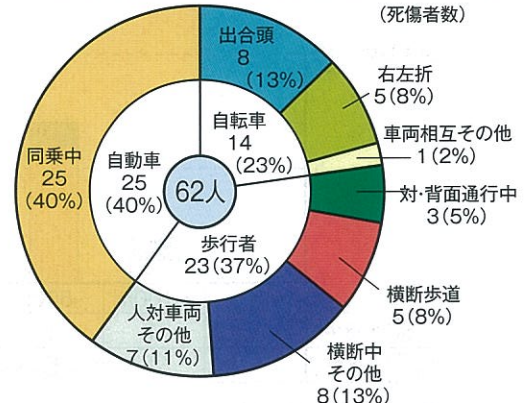
(3) 時間別

時間	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数				3	6	5	5	12	17	9	1		58

(4) 状態別と自宅からの距離



(5) どんな事故でケガをしているか



(6) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての小学生の人数

区分	当事者数	死者	負傷者	区分	当事者数	死者	負傷者		
学校	前年比	前年比	前年比	学校	前年比	前年比	前年比		
大里西	4	-2	4	-2	宮竹	5	1	5	1
大里東		-2		-2	森下	1	1	1	1
大谷	3	3	3	3	長田北	1	-2	1	-2
久能					長田西	4	3	4	3
東源台	1		1		長田東	6	1	6	1
中島	4	2	4	2	長田南	2	-2	2	-2
中田	1	-1	1	-1	川原	4	4	4	4
南部	3	2	3	2	朝鮮				
西豊田	4	2	4	4	特別支援学校		-1		-1
東豊田	5	-2	5	-2	管外校	13	5	13	5
富士見	1	-2	1	-2	合計	62	10	62	12

道路で乗っていませんか?



ジェイボード

キックボード

- ・キックボード
- ・スケートボード
- ・ジェイボード 等

道路は遊ぶところではありません!

ここが危険!

- 思った以上にスピードが出る
- 止まりたい時、すぐに止まれない
- 人にケガをさせる場合もある

中学生事故

中学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた中学生の死傷者数である

駿
河
区

(1) 発生状況

区分	中学生	
	件数	前年比
件数	29	-8
死者	0	0
負傷者	24	-9

ポイント

- ★ 約6割が自転車事故
- ★ 自転車事故の約7割が出合頭事故
そのうち約8割が中学生に起因
- ★ 16~18時に多発



【自転車交通教室】

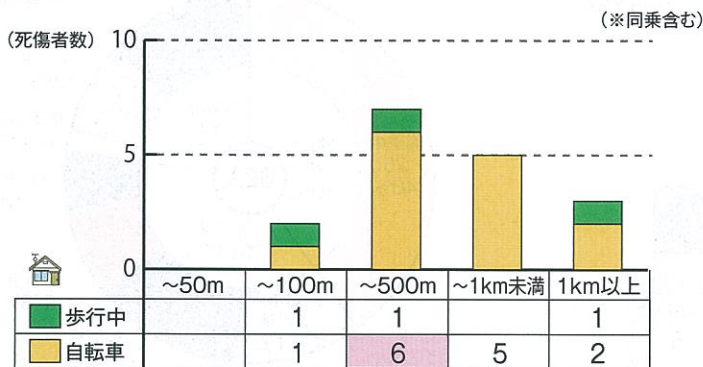
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	2	4	3	1	5	2	2	2	2	2	1	3	29
死者													
負傷者	2	3	4	1	4	2	2	1	1	2		2	24

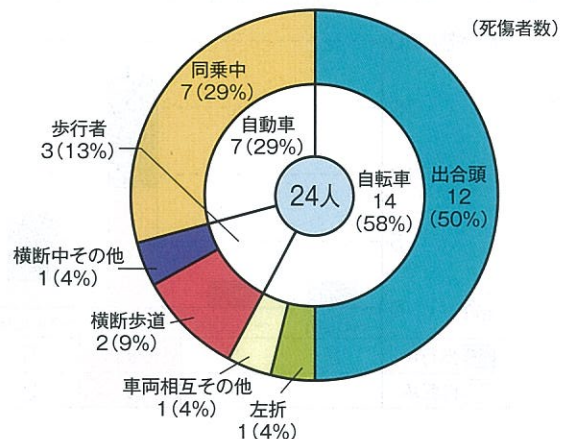
(3) 時間別

時間	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数				3	1	3	5	2	8	7			29

(4) 状態別と自宅からの距離



(5) どんな事故でケガをしているか



(6) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての中学生の人数

区分	当事者数	死者	負傷者	区分	当事者数	死者	負傷者	区分	当事者数	死者	負傷者
学校	前年比	前年比	前年比	学校	前年比	前年比	前年比	学校	前年比	前年比	前年比
大里	4	-1	2	中島	-3		-3	城南静岡			
高松	4	2	3	長田西	1	-2	1	朝鮮			
豊田	3		3	長田南	-5		-4	特別支援学校			
東豊田	1	-1	1	城山	1	-2	1	管外校	7	-1	5
南	9	6	8	静岡聖光学院				合計	30	-7	24

交差点での事故が約7割!

自転車事故の主な原因は、一時不停止です
標識がなくても徐行や一時停止に努めましょう

交差点では「止まる・見る・待つ」を忘れずに!

一時停止を
しっかり
していますか?



高校生事故

高校生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高校生の死傷者数である

駿
河
区

(1) 発生状況

区分	高校生	
	件数	前年比
件数	87	-24
死者	0	0
負傷者	79	-18

ポイント

- ★ 件数・負傷者数が大幅に減少
- ★ 全体の約6割が出合頭事故
- ★ 夏休み・冬休みに多発
- ★ 6～8時に多発



【スタントマンによる交通教室】

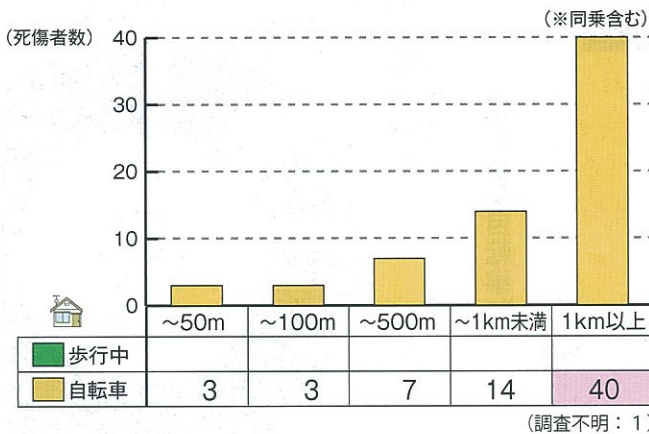
(2) 月別

区分\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	10	9	2	6	8	9	5	10	7	6	5	10	87
死者													
負傷者	9	7	1	5	8	9	5	11	5	6	5	8	79

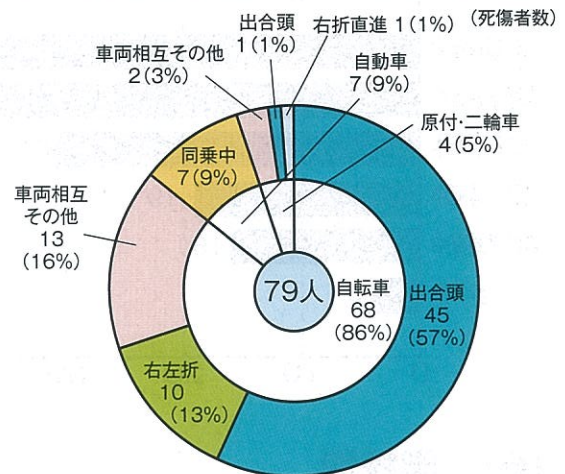
(3) 時間別

時間	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数				27	13	4	8	7	12	4	10	2	87

(4) 状態別と自宅からの距離



(5) どんな事故でケガをしているか



(6) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高校生の人数
※定時制を含む

学校	当事者数		死者		負傷者	
	前年比	前年比	前年比	前年比		
駿河総合	8	2			8	2
静岡女子	7	3			7	3
城南静岡	7	2			7	2
静岡聖光学院		-3				-2
特別支援学校						
管外校	67	-26			57	-23
合計	89	-22			79	-18

**自転車は車両
自覚と責任を
持った運転を！**



自転車事故の約7割は
出合頭事故で、加害者になることも...

交差点では、
「止まる・見る・待つ」

大学生事故

大学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた大学生の死傷者数である
大学生事故には大学院・短大・専修学校及び各種学校に通学する学生も含む

(1) 発生状況

区分	大学生	
	件数	前年比
件数	190	-22
死者	1	0
負傷者	157	-5

ポイント

- ★ 8~10時、16~18時に多発
- ★ 10代が第一当事者となる事故増加!

バイク 加入してる?
期限切れ大丈夫?

自賠責保険

5 駿河区
・110

加入の義務があります

加入しないで運転すると、

- 1年以下の懲役、又は50万円以下の罰金
- 交通事故の損害賠償が全額自己負担に!

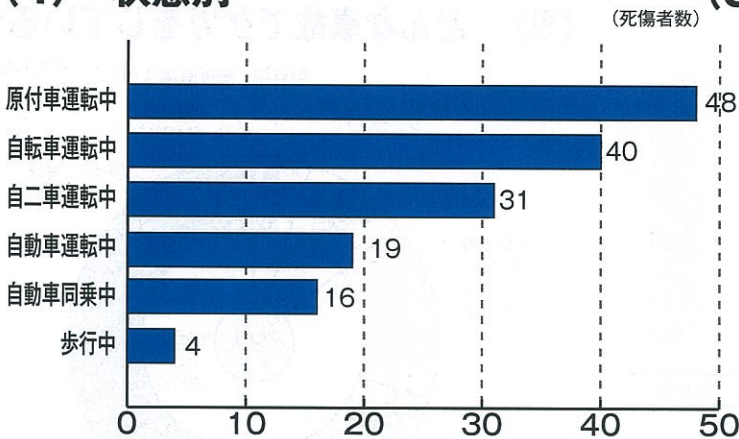
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	14	18	14	21	17	14	23	16	10	11	17	15	190
死者										1			1
負傷者	12	15	8	17	16	13	21	13	8	7	14	13	157

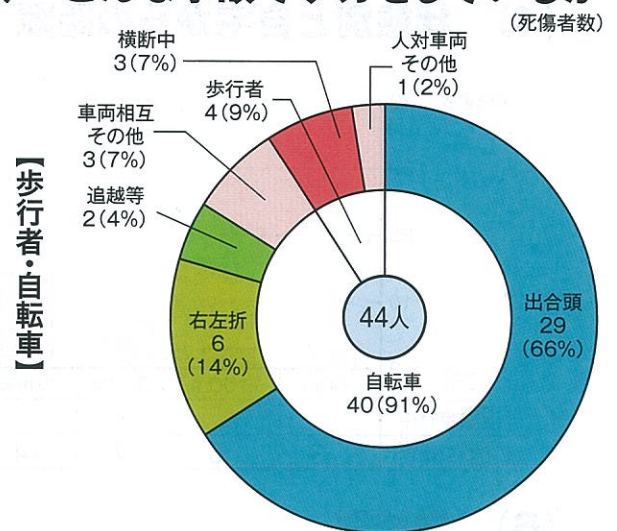
(3) 時間別

時間	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	5		1	7	33	21	16	26	31	24	18	8	190

(4) 状態別



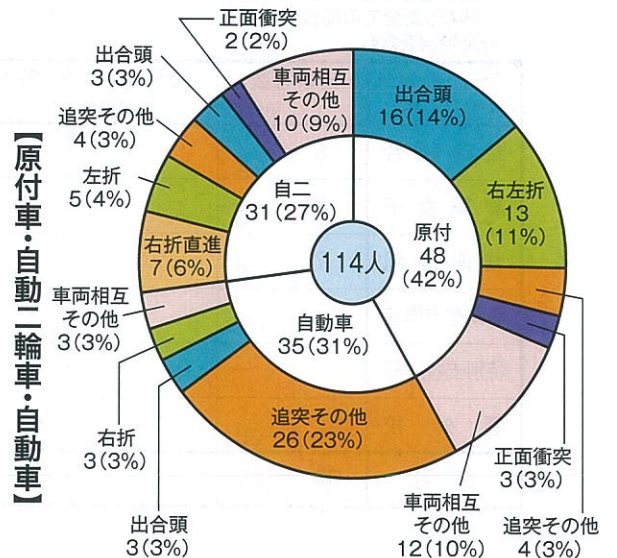
(5) どんな事故でケガをしているか



(6) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらず
その事故に関わった全ての大学生の人数

学校	区分	当事者数		死者		負傷者	
		前年比	前年比	前年比	前年比		
大学生(大学院生短大生を含む)	静岡県立	20	4	1	1	16	3
	静岡	74	-2			64	9
	静岡英和学院	15	1			13	3
	その他	51	-11			32	-10
専門学校等	国際ことは学院	4	-7			3	-8
	その他	41	-7		-1	29	-2
合計		205	-22	1		157	-5



若者起因事故

16～29歳の者が原付以上の車両を運転し第一当事者となった事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である

(1) 発生状況

区分	若者	
	件数	前年比
件数	525	0
死者	1	0
負傷者	694	9

ポイント

- ★ 前年同様、10月に多発
交通死亡事故も発生!
- ★ 信号無視による交通事故が増加



【死亡事故の現場診断】

駿
河
区

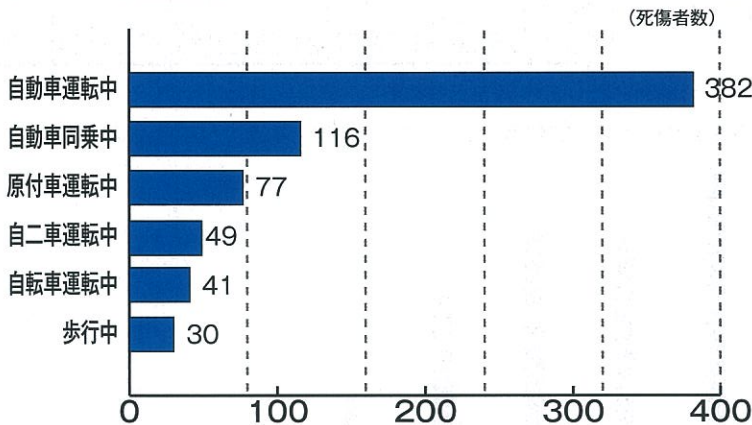
(2) 月別

区分\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	42	44	52	45	46	35	46	40	29	57	49	40	525
死者										1			1
負傷者	53	58	72	62	59	41	56	67	35	73	69	49	694

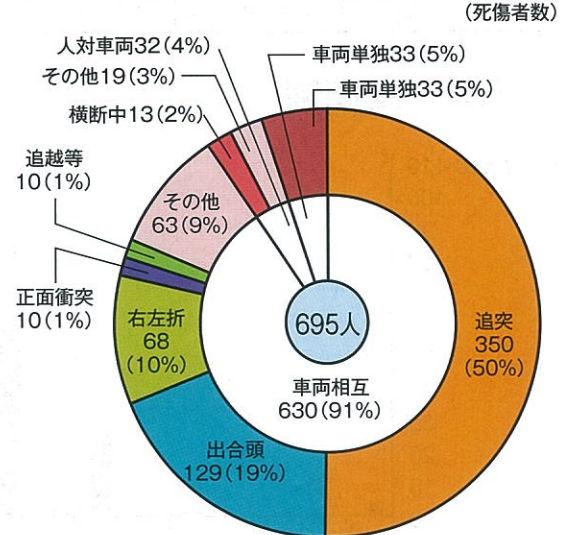
(3) 時間別

時間	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数	10	4	3	56	79	55	53	58	62	72	45	28	525

(4) 状態別



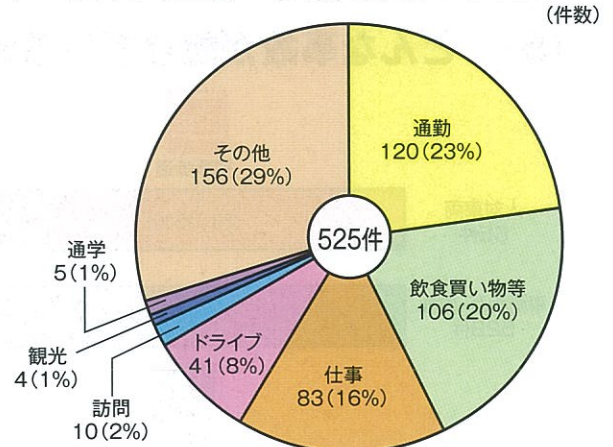
(5) どんな事故でケガをしているか



(6) 違反別 (第1当事者)

区分	件数	構成率(%)	
車	信号無視	23 (4.4)	
	通行区分	1 (0.2)	
	優先妨害	3 (0.6)	
	一時不停止	14 (2.7)	
	歩行者妨害	8 (1.5)	
	過労運転	1 (0.2)	
	両	運転操作	46 (8.7)
		漫然運転	52 (9.9)
		脇見運転	88 (16.8)
		動静不注視	98 (18.7)
安全不確認		154 (29.3)	
その他		6 (1.1)	
その他	31 (5.9)		
合計	525	100.0	

(7) どんな時に事故を起こしたか?



高齢者事故

※1 高齢者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高齢者の死傷者数である

※2 高齢ドライバーが原付以上の車両を運転し第一当事者となった人身事故件数とその事故から生じた全死傷者数である

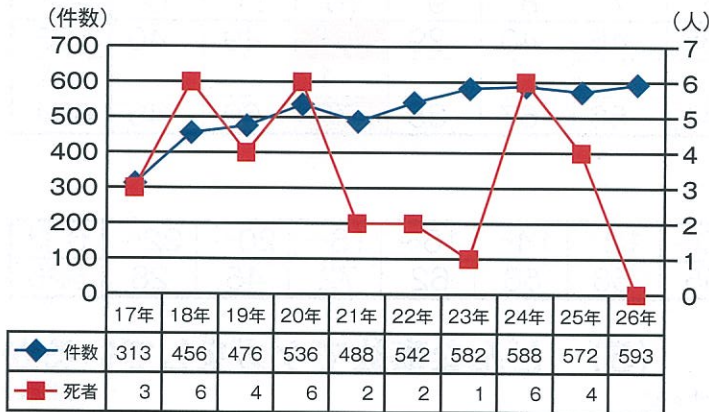
(1) 発生状況

区分	高齢者※1		高齢ドライバー※2	
	件数	前年比	件数	前年比
件数	593	21	328	12
死者	0	-4	0	-2
負傷者	371	19	403	25

ポイント

- ★ 事故件数が減少する中、高齢者事故は**増加**
- ★ 高齢者事故が**全体の約3割**
- ★ 高齢者事故の**約6割は交差点**で発生

(2) 過去10年間の推移



【高齢者交通安全講習会】

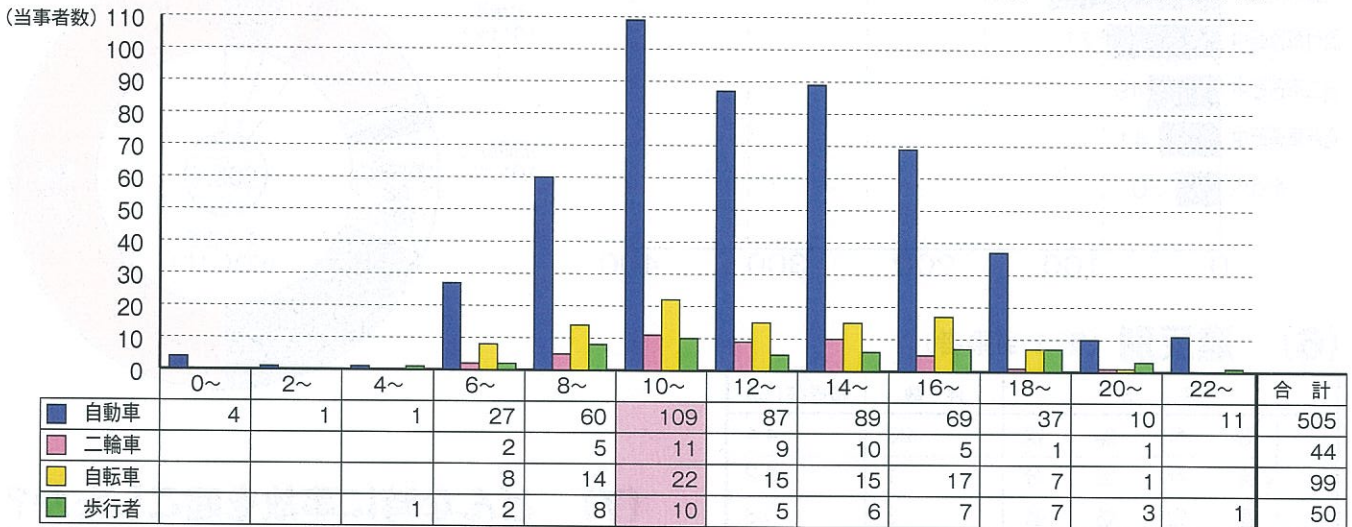
「止まったつもり」「見たつもり」になっていませんか？
しっかりと安全確認を！

(3) 月別

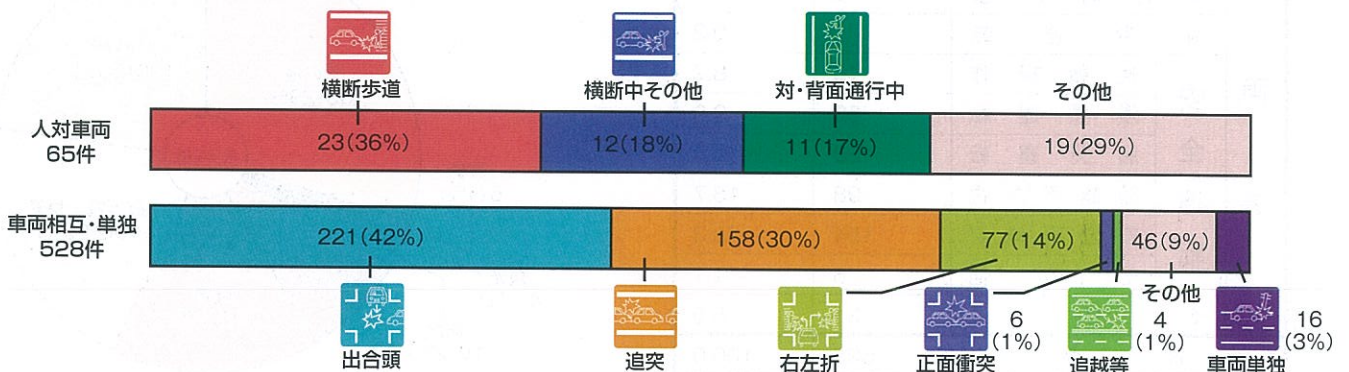
区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数		53	52	53	54	42	37	37	47	57	48	59	54	593
死者														
負傷者		25	36	36	27	27	20	28	29	39	37	33	34	371

(4) 時間別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数



(5) どんな事故が起きているか

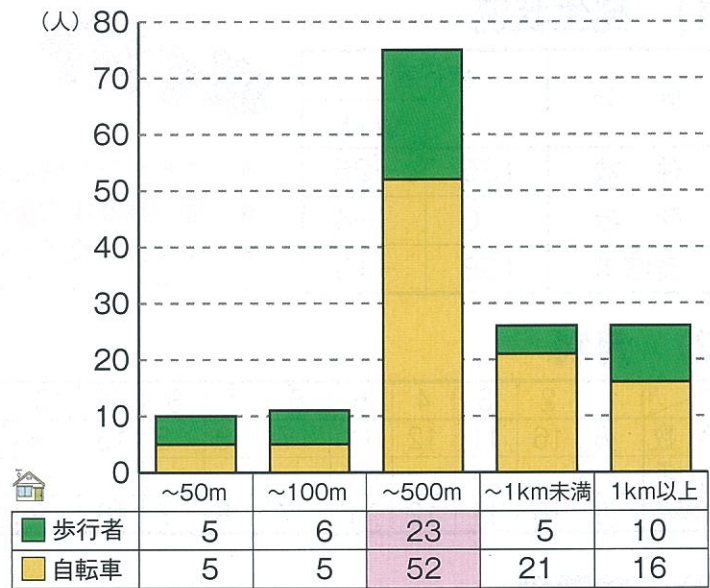


(6) 違反別 (第1当事者が高齢者)

区 分		件 数	
車 両 等	信 号 無 視	26	
	右 左 折 時	3	
	優 先 妨 害	4	
	交差点安全進行義務	28	
	一 時 不 停 止	34	
	歩 行 者 妨 害	13	
	安 全 運 転	ハンドル操作	5
		ブレーキ操作	18
		漫 然 運 転	14
		脇 見 運 転	28
		動 静 不 注 視	33
		安 全 不 確 認	148
		そ の 他	8
	そ の 他	2	
歩行者	信 号 無 視	1	
合 計		365	

(7) 状態別と自宅からの距離 (当事者数)

※当事者とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数



(歩行者調査不能：1)



【自転車シミュレーター体験
交通安全イベント】

その運転で
大丈夫?

(8) 年齢・状態別 (当事者数)

※当事者とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数

年齢	状態	歩行者	自転車	二輪車	自動車	同乗中	合 計
65~69歳		13	26	19	191	23	272
70~74歳		10	35	13	133	9	200
75~79歳		9	22	8	74	13	126
80~84歳		8	13	3	42	5	71
85~89歳		7	3	1	11	3	25
90歳以上		3				1	4
合 計		50	99	44	451	54	698



高齢者の自転車事故の約半数は、出合頭事故!

一時停止場所! 徐行で済ませていませんか?



通り慣れている交差点

止まる



止まらず行くと...

見る



危ない!

待つ

歩行者事故

歩行者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた歩行者の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	歩行者	
	件数	前年比
件数	135	-26
死者	0	-4
負傷者	138	-19

ポイント

- ★ 16~20時に多発
- ★ 道路横断中の事故が約半数
- ★ 交差点や交差点付近の事故が約半数



【反射材の着用
街頭広報活動】

(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	8	16	11	12	11	7	8	5	16	9	20	12	135
死者													
負傷者	8	16	11	12	11	7	8	8	16	9	20	12	138

歩行者が、
見落とされている！

歩行者

・ 無理な横断をして
いませんか？

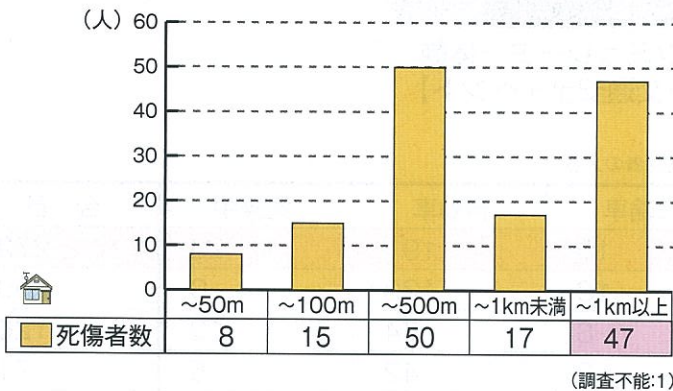
ドライバー

・ 歩行者を見落として
いませんか？

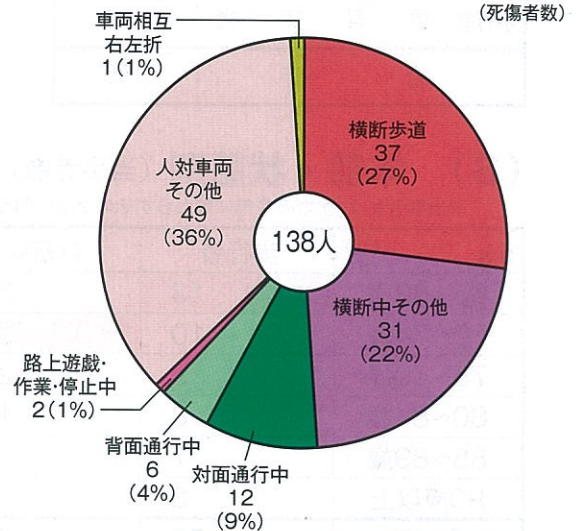
(3) 時間別

時間	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	5	3	1	12	16	12	12	15	26	24	7	2	135

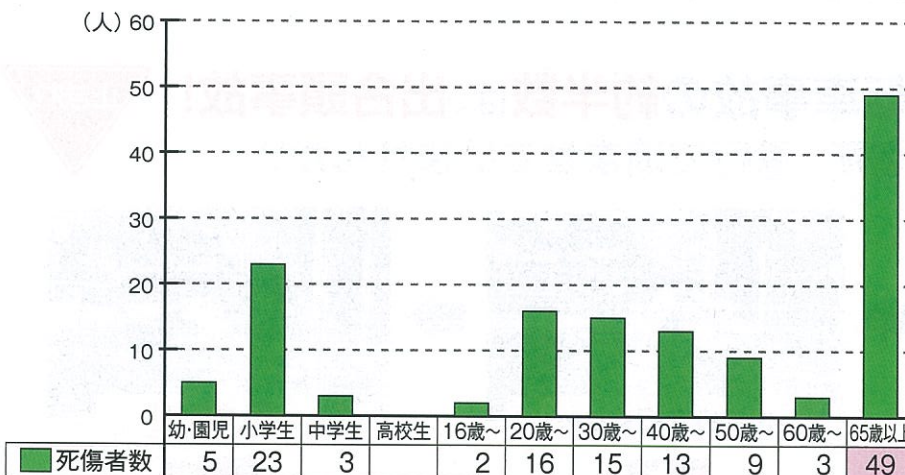
(4) 自宅からの距離



(5) どんな事故でケガをしているか



(6) 年代別



自転車事故

自転車に関係した人身事故件数と、その事故から生じた自転車の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	自転車	
	件数	前年比
件数	461	-42
死者	0	-1
負傷者	467	-24

ポイント

- ★ 全事故の約4分の1
その比率は、県下平均を大きく上回る
- ★ 約3割は、自転車側に原因
- ★ 約8割は、交差点事故
- ★ 信号交差点での事故が増加傾向



【大型トラックを活用した自転車交通教室】

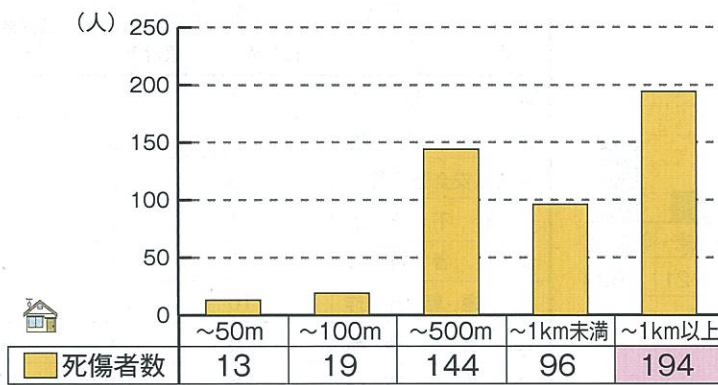
(2) 月別

区分\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	45	37	19	34	42	40	35	43	40	41	41	44	461
死者													
負傷者	47	37	19	34	43	43	37	44	40	40	42	41	467

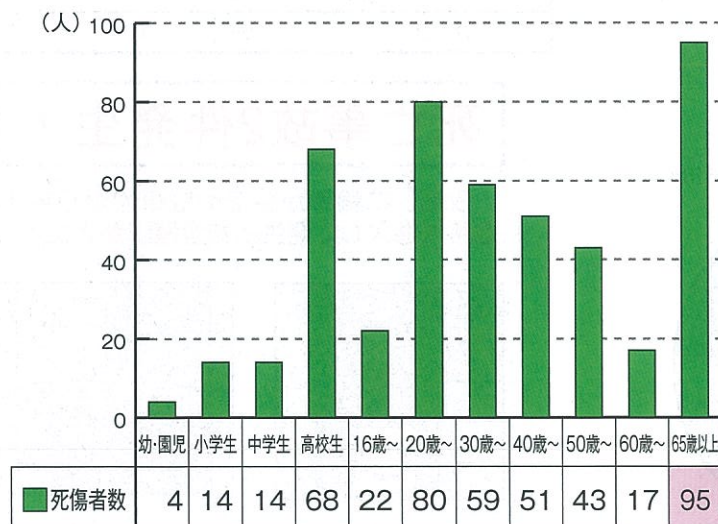
(3) 時間別

時間	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数		2	2	63	96	58	44	54	77	43	14	8	461

(4) 自宅からの距離



(6) 年代別

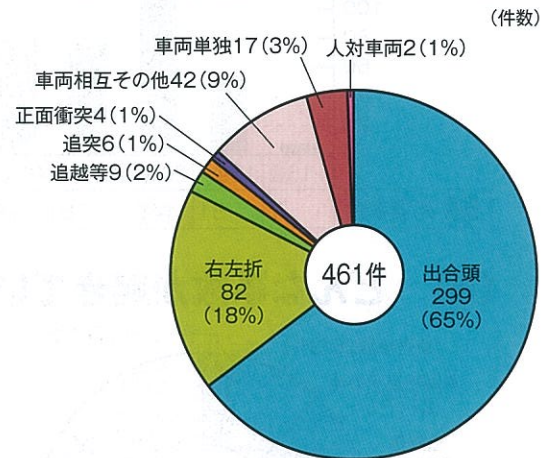


あなたは大丈夫？

位置 向き 安全確認



(5) どんな事故が起きているか



(7) 自転車側の違反別 (第1当事者)

違反	区分	件数	構成率(%)	
車 両 等	信号無視	17	12.1	
	安全速度	3	2.1	
	一時不停止	55	39.0	
	徐行場所	1	0.7	
	交差点安全進行義務	6	4.3	
	安全 運 転	運転操作	12	8.5
		漫然運転	1	0.7
		脇見運転	7	4.9
		動静不注視	8	5.7
		安全不確認	30	21.3
その他	1	0.7		
合計		141	100.0	

二輪車事故

道路交通法上の自動二輪車及び原付車が、第1、第2当事者となった人身事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である
自二車と原付車が衝突する交通事故が発生しているため、二輪車事故は自二車と原付車の合計にはならない

(1) 発生状況

区分	二輪車					
	件数	自動二輪車		原付車		
		前年比	前年比	前年比	前年比	
件数	459	-32	183	-10	285	-28
死者	2	-1	1	-2	1	0
負傷者	493	-32	205	-4	303	-34

ポイント

- ★ 死亡事故3件中 2件が二輪車事故
- ★ 二輪車事故の約3割が20歳代
- ★ 国道・県道の事故が増加

(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	41	43	42	40	38	38	36	27	34	37	36	47	459
死者										2			2
負傷者	45	43	43	42	41	41	38	32	35	39	41	53	493

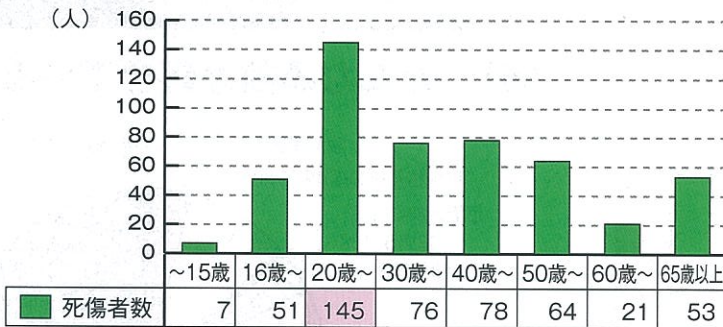


【バイクの日(8月19日)
交通安全啓発広報】

(3) 時間別

時間	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	11	5	3	64	87	46	47	49	60	45	35	7	459

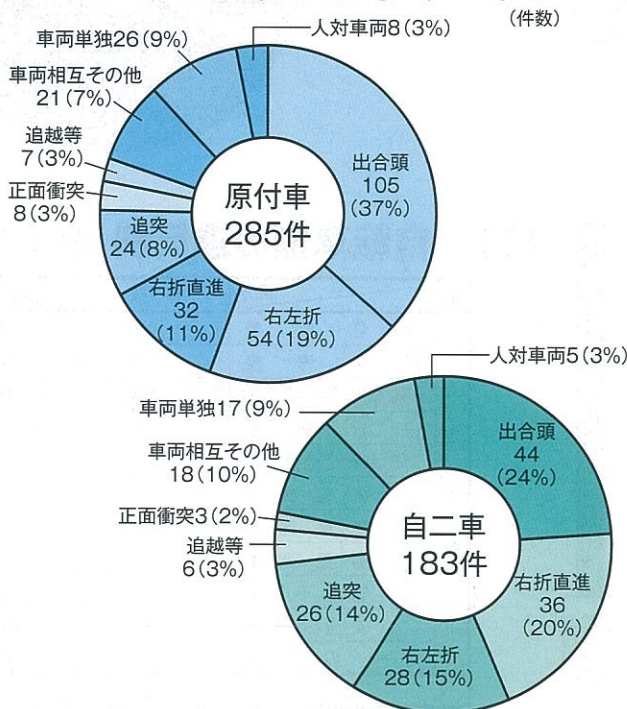
(4) 年代別



(6) 二輪車側の違反別(第1当事者)

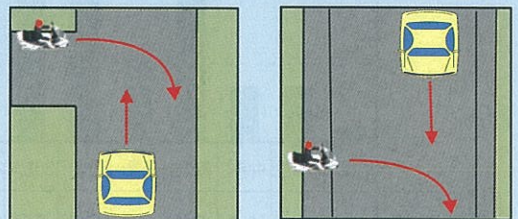
違反	件数		構成率 (%)	
	自二車	原付車		
信号無視	1	4	3.2	
優先妨害		3	1.9	
交差点安全進行義務	3	7	6.3	
一時不停止	1	11	7.6	
歩行者妨害	3	1	2.5	
安全運転	運転操作	10	17	17.1
	漫然運転	5	8	8.2
	脇見運転	6	14	12.7
	動静不注視	9	5	8.9
	安全不確認	11	27	24.0
その他	4	2	3.8	
その他	1	5	3.8	
合計	54	104	100.0	

(5) どんな事故が起きているか



死亡事故2件発生!

夜間、二輪車が脇道や駐車場から幹線道路に進入して発生!安全確認が大切!



交番別・人身事故発生状況

(1) 発生状況

区分 交番	件数			死者			負傷者		
	26年	25年	前年比	26年	25年	前年比	26年	25年	前年比
八幡	190	184	6		2	-2	216	223	-7
稲川	89	91	-2				103	108	-5
新川	134	157	-23				162	208	-46
曲金	152	153	-1				184	177	7
小鹿	100	110	-10		2	-2	119	133	-14
東豊田	259	290	-31	1		1	318	357	-39
中村町	247	291	-44	2		2	327	360	-33
石田	117	150	-33		1	-1	134	188	-54
高松	169	170	-1				208	211	-3
久能	33	26	7				49	35	14
丸子	317	273	44		2	-2	408	326	82
下川原	204	227	-23				253	271	-18
用宗	71	64	7				91	78	13
合計	2,082	2,186	-104	3	7	-4	2,572	2,675	-103

(2) 類型別件数

区分 交番	人対車両				小計	車両相互						小計	車両単独 踏切	合計
	対背面 通行中	横断中		その他		正面 衝突	追突	出頭	追越等	右左折	その他			
		横断 歩道	その他											
八幡	1	5	2	8	16	1	48	72	4	26	15	166	8	190
稲川		2	2	1	5		25	32	1	14	8	80	4	89
新川		3	1	7	11	1	45	37	2	19	15	119	4	134
曲金		6	3	5	14	2	44	39	2	26	16	129	9	152
小鹿	1	5	1	2	9	3	22	31	2	15	13	86	5	100
東豊田		2	3	8	13	2	86	63	4	46	26	227	19	259
中村町	3	2	2	4	11	2	92	84	2	24	25	229	7	247
石田		4	1	2	7	1	24	59	3	10	10	107	3	117
高松	4	3	5	2	14	2	46	78	1	10	11	148	7	169
久能						1	15	5		7	4	32	1	33
丸子	1	2	5	8	16	6	157	54	5	40	30	292	9	317
下川原	4	4	4	4	16	1	84	44	3	33	16	181	7	204
用宗	1		1		2	2	35	14	1	4	7	63	6	71
合計	15	38	30	51	134	24	723	612	30	274	196	1,859	89	2,082

静岡南署交通危険マップ

駿
河
区



- ① ~ ③ 死亡事故 (事故発生順)
- 事故多発交差点
- 歩行者事故多発区間
- 自転車事故多発区間
- バイク事故多発区間
- 高齢者事故多発区間



静岡南署交通危険マップ

駿
河
区



路線別

路線	区分	件数	死者		負傷者
			構成率(%)		
国道	1号(バイパスを含む)	206	9.9		268
	150号(バイパスを含む)	150	7.2	1	209
	小計	356	17.1	1	477
主要地方道	山脇大谷線	51	2.4		64
	中島南安倍線	103	4.9	1	145
	小計	154	7.4	1	209
県道	静岡環状線(南幹線含む)	57	2.7		74
	高松日出線	46	2.2		57
	静岡草薙清水線(南幹線)	106	5.1	1	143
	奈良間手越線	18	0.9		23
	藤枝静岡線	27	1.3		34
	その他	24	1.2		29
	小計	278	13.4	1	360
市道	池田日本平線	7	0.3		7
	宮前大谷線	5	0.2		5
	東町高松線	17	0.8		25
	静岡下島線(石田街道)	36	1.7		42
	大浜街道線	18	0.9		23
	中野小鹿線(SBS通り)	83	4		112
	宝台院下島線	17	0.8		21
	丸子池田線	76	3.7		99
	丸子新田広野3丁目線(用宗街道)	28	1.3		35
	その他	910	43.7		1,044
小計	1,197	57.4		1,413	
その他	97	4.7		113	
合計	2,082	100.0	3	2,572	

交通事故多発交差点

区分	交差点名	件数	死傷者
A	池田交差点	9	14
B	手越原交差点	9	13
C	中野新田交差点	8	11
D	大里中前交差点	8	10
E	二軒家交差点	8	8
F	稲川交差点	7	12
G	石田交差点	7	9
H	中島交差点	7	9
I	緑ヶ丘交差点	7	8
J	小坂交差点	6	11
K	中田本町交差点	6	11

事故多発交差点の特徴

【池田交差点】 県道静岡草薙清水線 (通称南幹線)



- ★ 追突事故が多発
- ★ 脇見による事故が多発
脇見・漫然運転は危険!
- ★ 帰宅時間帯に多発
急がず、慌てずハンドル操作は確実に!

【手越原交差点】 国道1号



- ★ 追突事故が多発
- ★ 車線変更時の追突事故も発生
後方の安全確認も忘れずに!
- ★ 若者と高齢者の事故が多発
ゆずりあいの心で運転を!

【中野新田交差点】 中島南安倍線 (通称インター線)



- ★ 約9割が追突事故
速度に注意!
前车との車間距離を十分に!
- ★ 雨天時に多発
天候が悪い日は特に注意!

【大里中前交差点】 中島南安倍線 (通称インター線)



- ★ 追突事故が多発
- ★ 約9割が夕方から夜間の事故
- ★ 駐車場から車道進入時の事故も発生
歩道の歩行者や自転車にも注意!

交通安全協会の活動

交通安全協会は、悲惨な交通事故をなくすために、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の方に交通安全教育・広報啓発活動を実施しています。



子どもと高齢者の交通安全教室



交通安全運動への参加



優良運転者等表彰式



資機材を使った交通安全講習



女性部の活動



各種イベントへの参加

* 運転免許証をお持ちの方に、免許更新時に任意で年間400円の交通安全協会費をお願いしています。この費用をもとに様々な交通安全活動を行っています。

交通安全協会静岡南地区支部 TEL 054-281-4100

安全運転管理協会の活動

安全運転管理協会は、安全運転管理者の資質の向上、事業所の従業員・家族と地域の交通安全を願ってこのような活動を行っています。



優良運転者等表彰



ドライバーコンテストの開催



交通安全運動への参加



ピカツと作戦啓発活動に参加



実践的研修会の開催



基本的研修会の開催

* その他にも、安全運転管理者及び交通安全に関する情報提供、安全運転管理者講習の実施及び選解任届に関する相談を行っています。

静岡南地区安全運転管理協会 TEL 054-281-6970

清水区の交通事故発生状況

平成26年度 高齢者交通事故防止モデル地区

〈不二見〉



「モデル地区指定書交付式」



「連合自治会主催交通安全教室」

〈三保〉



「トワイライト作戦」



「高齢者宅訪問指導」

好きです！この街…清水区

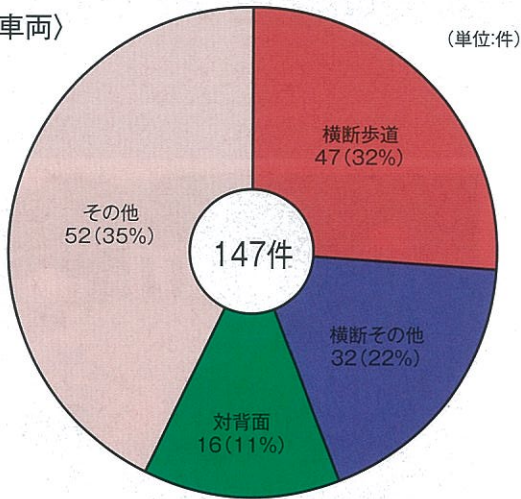
人身・死亡事故発生状況

(1) 発生状況

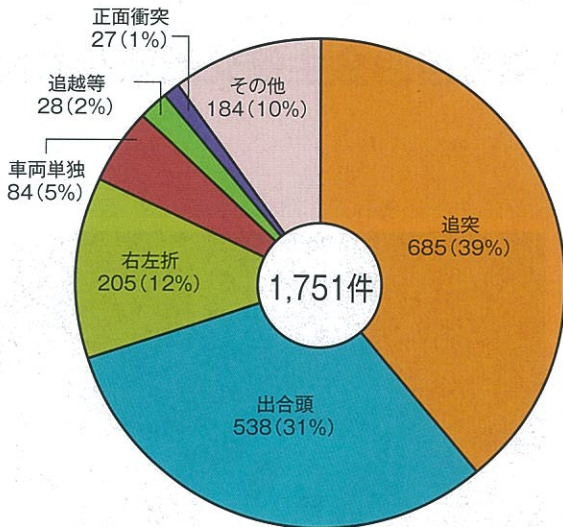
件数	死者		負傷者	
	前年比	前年比	前年比	前年比
1,898	5	2,271		
-134	-4	-268		

(2) どんな事故が起きているのか

〈人対車両〉



〈車両相互・車両単独〉

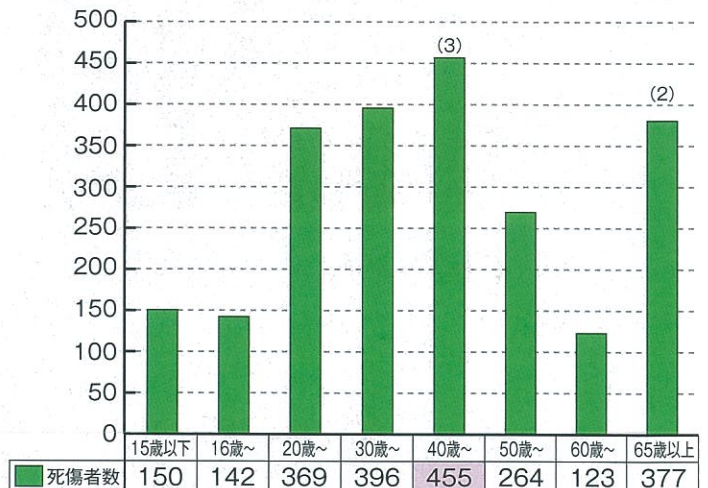


(3) 違反別 (第1当事者)

違反	区分	件数	構成率(%)	
車両等	信号無視	73	3.8	
	通行区分	5	0.3	
	最高速度	1	0.1	
	追越違反	1	0.1	
	優先妨害	10	0.5	
	一時不停止	89	4.7	
	歩行者妨害	44	2.3	
	酒酔運転	1	0.1	
	過労運転			
	安全運転義務違反	運転操作	154	8.1
		漫然運転	174	9.2
		脇見運転	273	14.4
		動静不注視	265	14.0
		安全不確認	575	30.3
その他		22	1.2	
その他	202	10.6		
小計	1,889	99.5		
歩行者	信号無視	1	0.1	
	横断	直前直後		
		その他	1	0.1
	酔酩等			
	その他	3	0.2	
小計	5	0.3		
不明		4	0.2	
合計		1,898	100.0	

(4) 年代別

(単位:人)
()は死者数



(5) 交通死亡事故発生状況

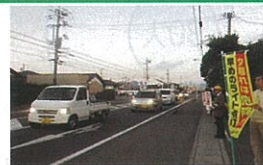
■ 高齢者死者

番号	発生日時	発生場所	形態	死者	状況
1	2月上旬 12:00ころ (晴)	横砂中町 市道	中貨 × 自転車 中貨と自転車が衝突	70歳代 女性	
2	2月上旬 16:00ころ (晴)	西久保 市道	普乗 × 歩行者 普乗と歩行者が衝突	40歳代 男性	
3	7月下旬 22:00ころ (晴)	由比町 国道1号 富士由比バイパス	普乗 × 自二 普乗と自二が衝突	40歳代 男性	
4	10月下旬 23:00ころ (晴)	八坂東 国道1号 静清バイパス	中貨 × 大貨 中貨と大貨が衝突	40歳代 男性	
5	12月下旬 17:00ころ (晴)	由比町 県道	普貨 × 歩行者 普貨と歩行者が衝突	80歳代 女性	

※道路交通法施行令の表記に合わせています

<死亡事故の特徴>

- 5件中**3件**が高齢者の関わる事故
- 事故死者の5人中**3人**が40歳代



出合頭事故多発!

<出合頭事故は
どんな時に起こる?>

- 交差点で
徐行・一時停止をしない
- 急いでいて
安全確認を怠る
- 通り慣れた道での
緊張感の欠如

<事故防止ポイント>

- 見通しの悪い交差点では、**徐行・一時停止**
- 優先意識を持たず、**自分の目で安全確認**
- 通り慣れた道でも**油断禁物**

慣れた道では、視線を一点にとどめたまま運転しがち!



広い範囲を見渡し、意識して運転しましょう!



<常に危険を予測した運転に心がけましょう。>

幼児・園児事故

幼児(未就園児)・園児(就園児)が関係した人身事故件数と、その事故から生じた幼児・園児の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	幼児		園児		合計	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
件数	15	-18	12	-10	27	-28
死者	0	0	0	0	0	0
負傷者	18	-16	12	-10	30	-26

ポイント

- ★ 9割が自動車同乗中の事故
- ★ 8時～10時までの事故が多発

(2) 月別

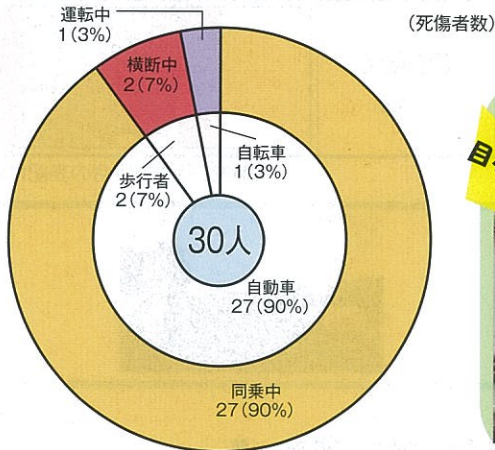
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	1		3	2	3	1	3	1	1	7	2	3	27
死者													
負傷者	1		3	2	3	1	3	1	1	9	3	3	30



(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数				1	7	6	2	4	3	3	1		27

(4) どんな事故でケガをしているか



～幼児にとって自転車は遊具です～

保護者が注意すべきこと！！

目を離さないで！！



- ◎ 子供が勝手に自転車を持ち出さないよう管理の徹底を。
- ◎ 保護者の許可なく自転車に乗らせない。
- ◎ 公園や広場などの広い場所で保護者と一緒に遊ばせる。

チャイルド・ジュニアシートを正しく着用していますか？

こんな装着の仕方は危険！！



- ・腰ベルトがももの上やお腹にかかっている
- ・座席ベルトの締め付け不足
- ・肩ベルトが顔に近かったり肩が抜ける
- ・ハーネスがゆるんでいる

正しく取り付けて、正しく装着しましょう！



使用時期の目安

<ジュニアシート>	<チャイルドシート>
体重15～36kg未満	体重～18kg未満
身長135cm以下	身長100cm以下
4～10歳くらい	新生児～4歳くらい

*お子さんの成長・体格に合わせたものを利用しましょう！

保護者が果たす役割

児童・幼児の路上遊戯
の監督・付添いの義務
(道路交通法14条 第3項)

幼児の飛び出し事故を防ぐのは保護者です



こんな時に飛び出しの危険が!

- ・ 通園時・自宅近く
- ・ 保護者同士の立ち話
- ・ 車の乗降時

安全に道路を歩く為に!

- ・ 自ら交通ルールを守り手本となる
- ・ 繰り返しの安全指導
- ・ 手をつないで歩く

幼児を乗せた「二人乗り」は例外的に認められています

☆16歳以上の者が4歳未満の者を背負う時 ☆16歳以上の者が6歳未満の者を乗せる時

★ ハンドルから手を離さない

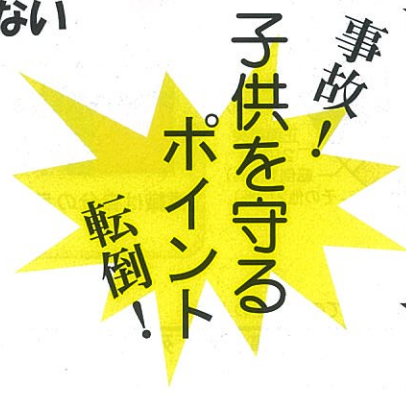


★ 交通ルールを守る

★ ヘルメットを着用



★ 大きな荷物を積まない



幼児二人同乗基準適合車マーク が貼付されていますか? 〈幼児二人を乗せての「三人乗り」は認められた自転車で!〉



- ①十分な強度やブレーキ性能がある
- ②駐車時に転倒しにくい
- ③発進や停止などの際、運転しやすく安定している

～自転車はバランスを崩しやすい乗り物!
交通ルールを守って走行しましょう!～

小学生事故

小学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた小学生の死傷者数である

ポイント

- ★ 16時～18時の事故が多発
- ★ 歩行者の道路横断中の事故が目立つ
- ★ 自転車事故の約7割が出合頭事故



(1) 発生状況

区分	小学生	
	件数	前年比
件数	58	-8
死者	0	0
負傷者	61	-7

(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	2	3	4	4	6	11	1	6	6	3	6	6	58
死者													
負傷者	2	2	4	5	6	11	1	7	6	3	7	7	61

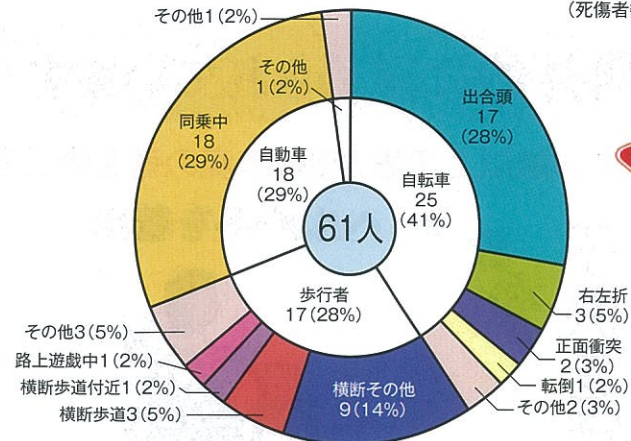
(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数				4	3	5	6	15	21	4			58

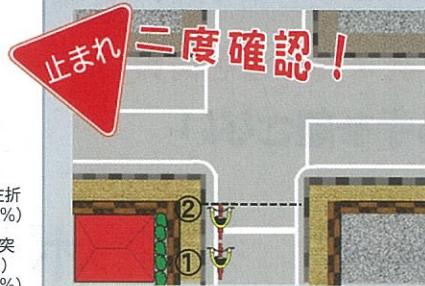


(4) どんな事故でケガをしているか

(死傷者数)



自転車は車の仲間です！ 標識に従いましょう！



① 停止線の手前で止まり、安全確認をします。

それでもよく見えなければ...

② 交差点の角から自転車の前輪が出ないところでもう一度止まり、安全確認をしましょう。

標識は自分の目線より高い位置にあることが多いため、見落とさないように周囲をよく見渡しましょう!!

(5) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての小学生の人数

区分	当事者数 前年比	死者 前年比	負傷者 前年比	区分	当事者数 前年比	死者 前年比	負傷者 前年比	区分	当事者数 前年比	死者 前年比	負傷者 前年比
清水辻	4 3		4 3	清水飯田			-7	清水穴原			
清水江尻	3		3	清水飯田東	4 1		4 1	清水和田島			
清水入江	7 4		7 4	清水高部	5 3		5 3	清水中河内			
清水岡	3		3	清水高部東	-2		-2	清水西河内			
清水船越	2 -2		2 -2	清水有度一	1 -4		1 -4	蒲原東	2		2
清水	3 2		3 2	清水有度二	1 -4		1 -4	蒲原西			
清水不二見	4 2		4 2	清水袖師	1 -4		1 -4	由比	2 1		2 1
清水駒越	7 5		6 5	清水庵原	-1		-1	由比北			
清水三保一	2 1		2 1	清水興津	2 1		2 1	静岡サレジオ			
清水三保二	1		1	清水小島	1		1	東海大付属	1 1		1 1
清水浜田		-2		清水小河内	1		1	管外校	5 -5		5 -5
								合計	62 -7		61 -7

中学生事故

中学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた中学生の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	中学生	
	件数	前年比
件数	41	5
死者	0	0
負傷者	42	3

ポイント

- ★ 16時～18時の事故が多発
- ★ 中学生事故の約7割が自転車事故
- ★ 自転車事故の約7割が出合頭事故



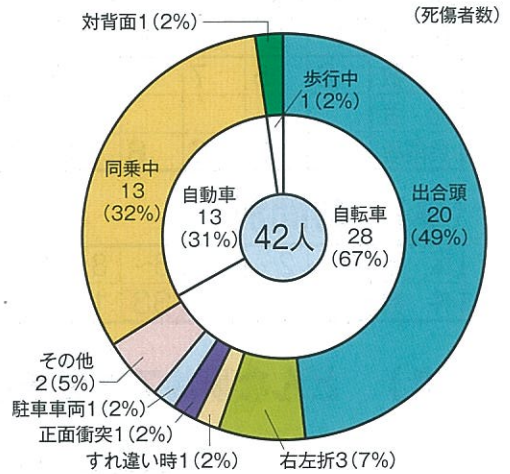
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	3	5	3	4	6	4	1	5		4	2	4	41
死者													
負傷者	3	7	3	4	6	4	1	4		4	2	4	42

(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数			1	5	3	2	4	4	11	9	2		41

(4) どんな事故でケガをしているか



(5) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての中学生の人数

区分	当事者数 前年比	死者 前年比	負傷者 前年比	区分	当事者数 前年比	死者 前年比	負傷者 前年比	区分	当事者数 前年比	死者 前年比	負傷者 前年比
清水第一	5 5		4 4	清水飯田	1 -1		1 -1	清水南	5 3		5 3
清水第二	3 -1		3 -1	清水袖師	1 -1		1 -1	静岡サレジオ			
清水第三				清水庵原	2		2	東海大付属翔洋	3 -2		3 -1
清水第四	4 -1		4	清水興津				管外校	4 1		4 1
清水第五				清水小島				合計	44 1		42 3
清水第六	7 6		6 5	清水両河内	1 1		1 1				
清水第七	6 -2		6 -1	蒲原							
清水第八	1 -3		1 -2	由比	1		1				

清水区内でこんな交通事故が発生!

二人乗り

歩道を二人乗りで走行していた中学生が脇道から出てきた車と衝突!



➡ バランスを崩し転倒!
他人にケガを負わせる危険も!

こんな乗り方も危険!



無灯火



並進走行

このような行為が登下校時に多く見られます。

自分が危険だけでなく周りにも迷惑をかけ、交通事故の原因となります。

～自転車も交通ルールを正しく守りましょう!

あなたの自転車に付いていますか?

赤色TSマーク

TSマークとは・・・

自転車乗車中に事故に遭ってケガをしたり歩行者や他の自転車に衝突し、ケガを負わせてしまった場合に対処する為の傷害保険賠償責任保険です。

平成26年10月1日
赤色TSマーク付帯保険が改正されました



賠償責任補償

改定

死亡・重度後遺障害(1～7級)

2,000万円 → **5,000万円**

傷害補償

入院15日以上 10万円

死亡・重度後遺症(1～4級) 100万円

被害者見舞金

新設

入院加療15日以上の場合 10万円

自転車が加害者になる交通事故が増加中!

万が一の交通事故に備え加入しましょう

高校生事故

高校生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高校生の死傷者数である

清水区

(1) 発生状況

区分	高校生	
	件数	前年比
件数	85	7
死者	0	0
負傷者	80	10

ポイント

- ★ 高校生事故の約9割が自転車事故
- ★ 自転車事故の約8割が出合頭事故
- ★ 6時～8時の事故多発

《自転車安全運転指導》

自転車通学する高校生に対して啓発品を配付し、自転車の安全運転について指導した。



(2) 月別

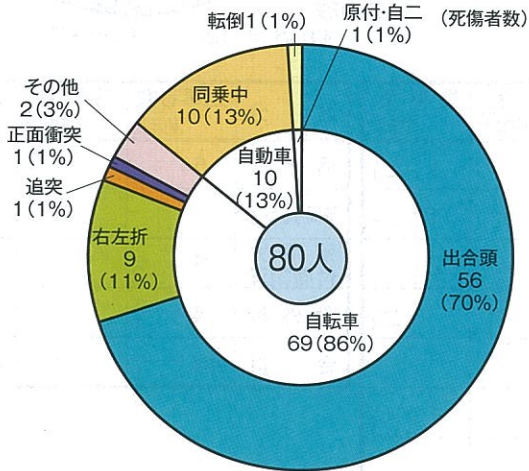
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	8	5	7	8	5	10	9	4	9	8	6	6	85
死者													
負傷者	7	6	6	8	4	10	8	4	7	8	6	6	80

(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数			1	33	13	6	7	6	6	7	6		85

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高校生の人数
※定時制を含む

(4) どんな事故でケガをしているか (5) 学校別



区分	当事者数		死者		負傷者	
	前年比	前年比	前年比	前年比		
清水東	7	-3			6	-4
清水東(定時制)	1				1	
清水西	9	4			8	3
清水南	5	1			5	3
清水桜が丘						
静岡サレジオ	1	-1			1	-1
清水国際	13	9			12	8
東海大付属翔洋	6	4			6	4
清水学院						
管外校	46	-1			41	1
合計	88	9			80	10

右側通行していませんか？

自転車は道路の**右側**を通行することはできません！！

自転車は**“左側”**を通行する事



右側を通行する事はドライバーや歩行者に対しても**危険！！**
正しく左側通行している自転車の迷惑になります！

右側の路側帯を通行すると・・・

3ヶ月以下の懲役
または
5万円以下の罰金

平成25年12月に道路交通法が改正

高齢者事故

※1 高齢者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高齢者の死傷者数である
 ※2 高齢ドライバーが第一当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた高齢者の全死傷者数である

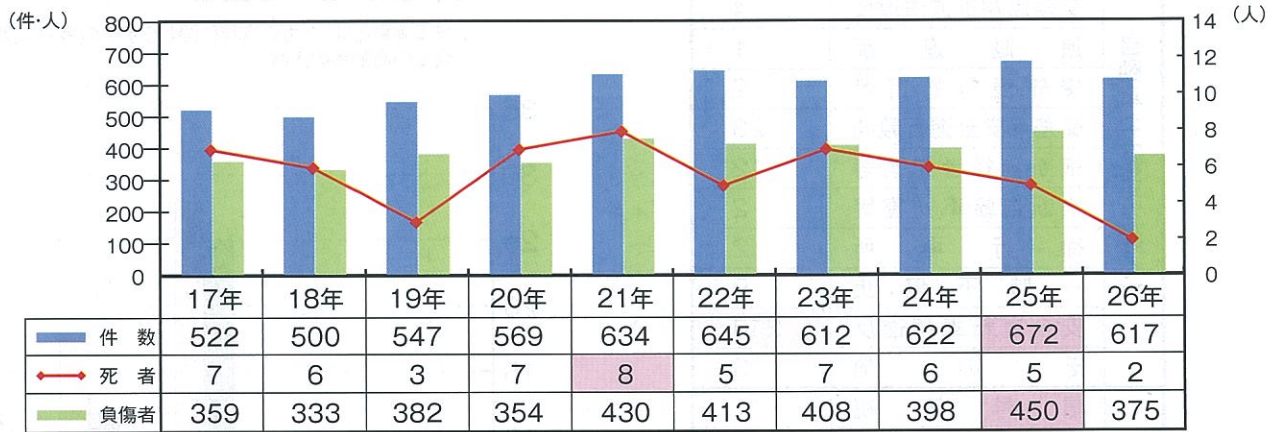
(1) 発生状況

区分	高齢者		高齢ドライバー	
	件数	前年比	件数	前年比
件数	617	-55	345	-13
死者	2	-3	0	-2
負傷者	375	-75	407	-44

ポイント

- ★ 高齢者・高齢ドライバー事故ともトリプル減！
- ★ 9時～11時、16時～18時の事故が多発
- ★ 追突・出合頭が事故の半数以上を占める

(2) 過去10年間の推移



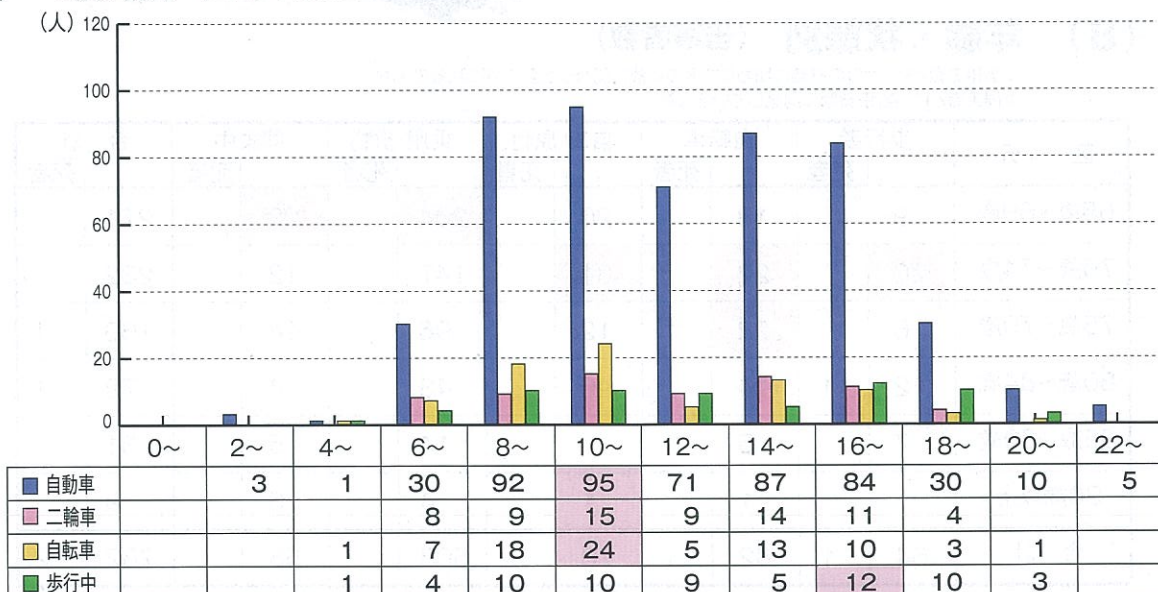
(3) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	52	51	64	45	42	43	44	52	57	51	51	65	617
死者		1										1	2
負傷者	31	34	43	26	23	24	27	27	34	29	29	48	375

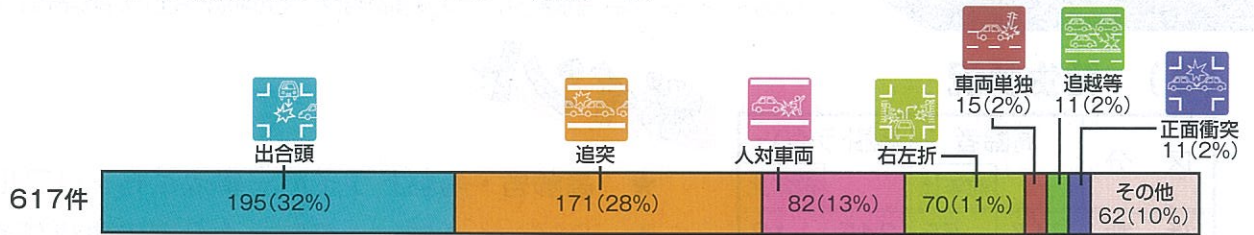


高齢者講習

(4) 時間別 (当事者数) ※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数



(5) どんな事故が起きているか (単位：件)

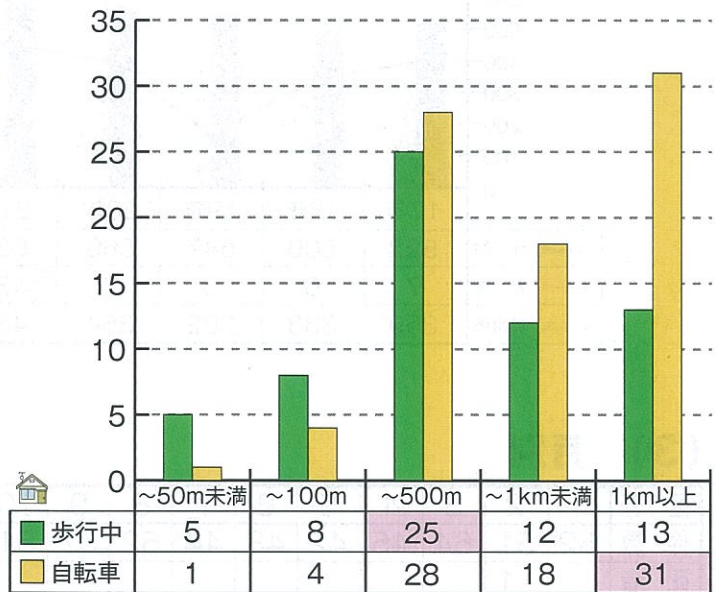


(6) どんな違反で事故が起きているか (第1当事者が高齢者)

違反	区分	件数
自動車(二輪車を除く)	信号無視	17
	交差点左折方法違反	4
	追越違反	1
	優先通行妨害等	2
	交差点安全進行義務	23
	横断歩行者妨害等	12
	横断自転車妨害等	2
	徐行場所	2
	一時不停止	9
	安全運転義務違反	240
その他	3	
一輪原付	信号無視	1
	通行区分	1
	一時不停止	6
	交差点右折方法違反	1
	横断歩行者妨害等	1
	安全運転義務違反	20
自転車	信号無視	3
	一時不停止	7
	安全運転義務違反	10
歩行者	横断歩道外横断	1
合計		366

(7) 状態別(歩行中・自転車利用中)と自宅からの距離 (当事者数)

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数



(8) 年齢・状態別 (当事者数)

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数
 ※同乗者とは、乗用・貨物に同乗している人数

区分	歩行者		自転車		自二・原付	乗用・貨物		同乗中		合計	
	死者		死者			死者		死者		死者	
65歳~69歳	9		18		20		204		20		271
70歳~74歳	20		22		31		147		12		232
75歳~79歳	16		22	1	12		96		14		160
80歳~84歳	12	1	14		6		43		4		79
85歳~89歳	7		5				14		5		31
90歳以上			1		1		4		3		9
合計	64	1	82	1	70		508		58		782



シニアカーを利用される方へ！

シニアカーは 歩行者の仲間？車の仲間？



シニアカーは、高齢者向けに作られた三輪または四輪の1人乗り電動車両で、車両ではなく歩行者扱いとなります。

★ シニアカーの正しい取り扱いと歩行者としてのルールを覚えましょう。

● 歩道や路側帯があるところでは、その中を他の歩行者に注意して通行しましょう。歩道も路側帯もない道路では道路の右側を車に注意して、通行しましょう。

● 踏切りの手前で一時停止し安全確認後溝にはまらないよう、線路に対して直角にゆっくりと横断しましょう。

● 道路を横断する時は信号機や横断歩道のある場所を横断しましょう。斜め横断してはいけません。



危険

- ★ 段差を斜めに超えると転倒の恐れがあるため段差に対して直角にゆっくりと通行しましょう。
- ★ 車体から身体をはみ出さないようにしましょう。
- ★ 大型車からは死角に入り、見落とされやすくなります。



禁止

2人乗り 牽引 飲酒運転 携帯電話の使用等



運転に慣れないうちは広い場所で十分に練習をしましょう。
初めて道路に出る時は、安全な道路を選んで通行しましょう。

歩行者事故

歩行者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた歩行者の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	歩行者	
	件数	前年比
件数	150	-28
死者	2	-3
負傷者	149	-27



ポイント

- ★ 道路横断中の事故が約半数
- ★ 65歳以上の事故が多発
- ★ 16時～18時の時間帯の事故が多発

(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	17	12	10	13	8	12	9	6	18	16	13	16	150
死者		1										1	2
負傷者	17	11	10	13	8	12	9	6	18	16	13	16	149

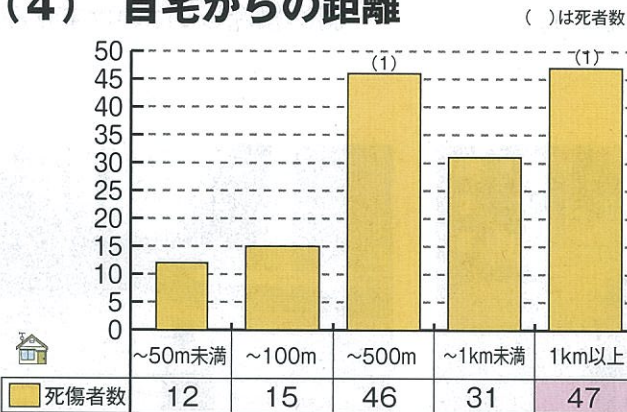
(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	1	1	1	9	17	19	13	15	29	23	14	8	150

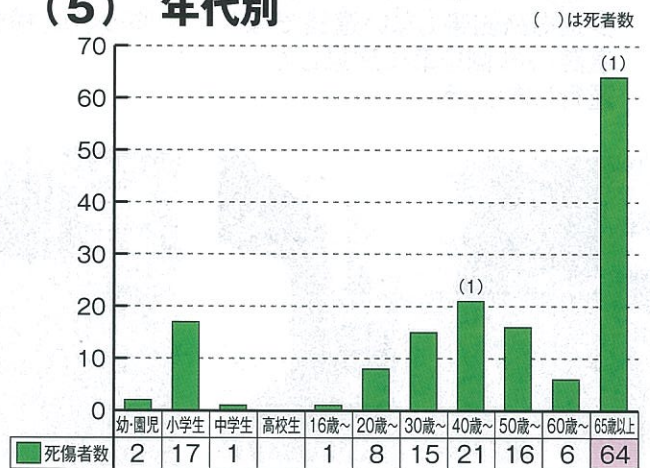


青信号でも右折車に注意しましょう

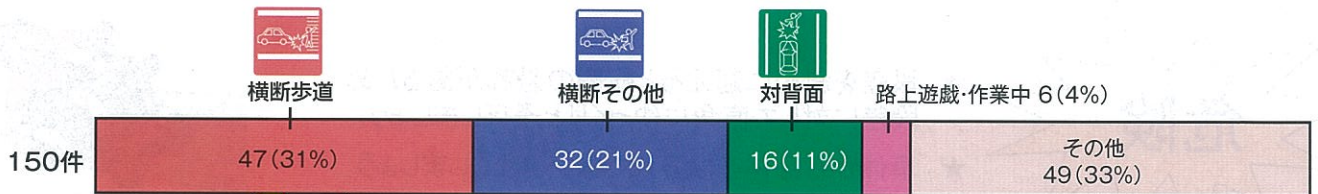
(4) 自宅からの距離



(5) 年代別

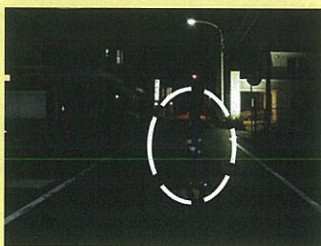


(6) どんな事故が起きているか



夕方4時以降の事故注意!

明るい場所だから大丈夫! なんて思っていませんか?



明るい場所にいると自分から車が見えるので、ドライバーからも自分が見えていると思いがちです。

しかし店舗や自動販売機、街灯等の明るさでドライバーから歩行者や自転車が見えなくなってしまうことがあります。

横断時ご用心!

「見えていても、見られていない」

☆歩行者、自転車の皆さん
道路を横断するときは、必ず止まって安全を確かめましょう。

自発光式反射材等を着用し、自分の存在を周りに知らせましょう。

自転車事故

自転車に関係した人身事故件数と、その事故から生じた自転車の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	自転車	
	件数	前年比
件数	369	-35
死者	1	0
負傷者	363	-31

ポイント

- ★ 高校生と65歳以上の負傷者が目立つ
- ★ 6時~10時、16時~18時の事故が多発
- ★ 約7割が出合頭事故



(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	42	29	30	29	27	33	29	27	35	33	25	30	369
死者		1											1
負傷者	40	30	30	29	25	33	29	26	33	33	24	31	363



クロナコヤマト自転車講習会

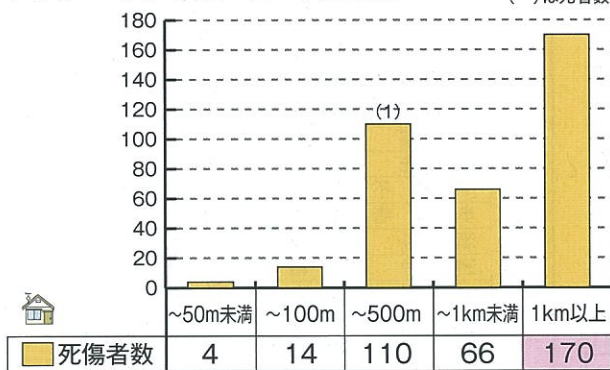
衝突疑似体験

衝突の怖さを知ること、速度の出し過ぎは危険！すぐに止まれる速さで走ることを学びました。

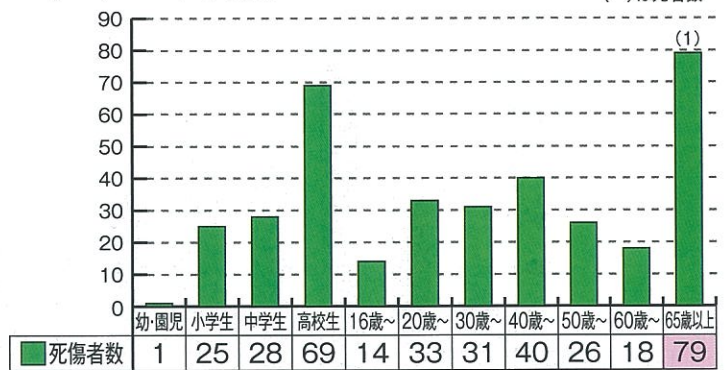
(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	1		1	68	62	49	30	43	60	29	19	7	369

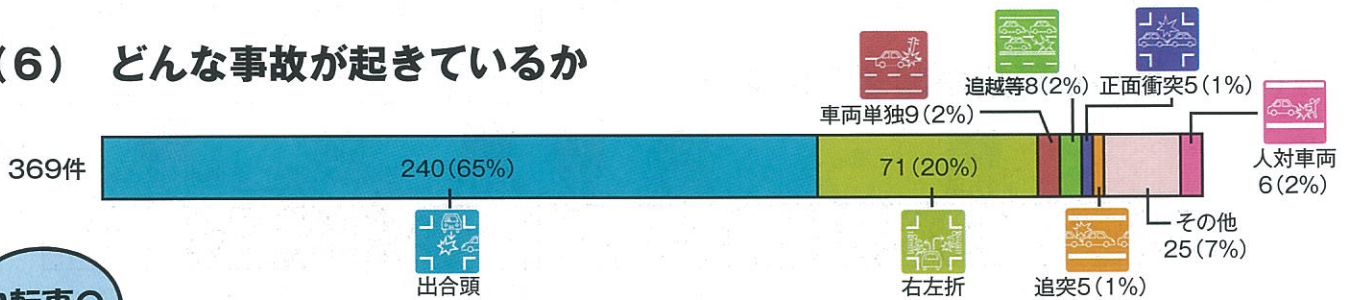
(4) 自宅からの距離



(5) 年代別



(6) どんな事故が起きているか



自転車の

歩車分離式信号交差点とスクランブル交差点の通り方



「スクランブル交差点」



「歩車分離式交差点」



「スクランブル交差点」



「歩車分離式交差点」

自転車に乗って斜め横断はできません！

自転車に乗って通行する場合は車両用信号機に従います。

歩行者用信号機に従う場合は自転車から降りて横断します。

二輪車事故

道路交通法上の自動二輪車及び原付自転車が、第1・第2当事者となった人身事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である

(1) 発生状況

区分	自動二輪車		原付車		二輪車	
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
件数	149	-13	264	-22	408	-32
死者	1	1	0	-1	1	0
負傷者	162	-21	275	-27	431	-45

自二車と原付が衝突する交通事故が発生しているため、二輪車事故は自二車と原付の合計とならない

ポイント

- ★ 16時～18時の事故が多発
- ★ 安全不確認による事故が多発
- ★ 全体の約6割が出合頭事故と右左折事故



(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	37	27	39	34	35	28	24	29	41	42	32	40	408
死者							1						1
負傷者	42	28	41	34	36	30	25	30	44	44	35	42	431

清水警察署 交通課 白バイ隊員からのアドバイス

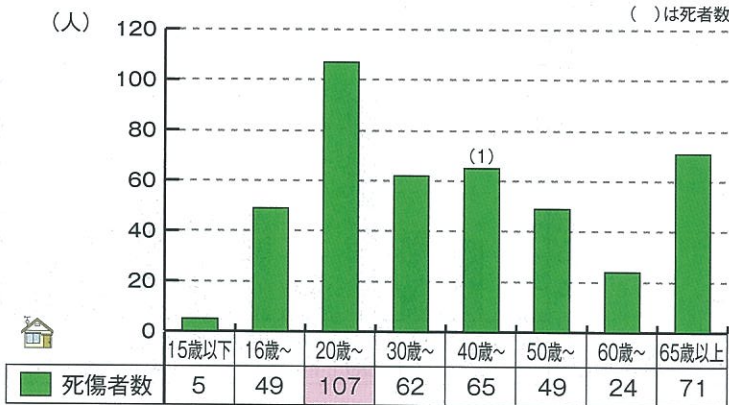
二輪車は自動車の死角に隠れやすく、見落とされてしまう危険性があります。無理な追い抜き、追い越しや自動車の間をすり抜けることはやめましょう！



(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	4	4	1	63	60	44	38	46	70	45	18	15	408

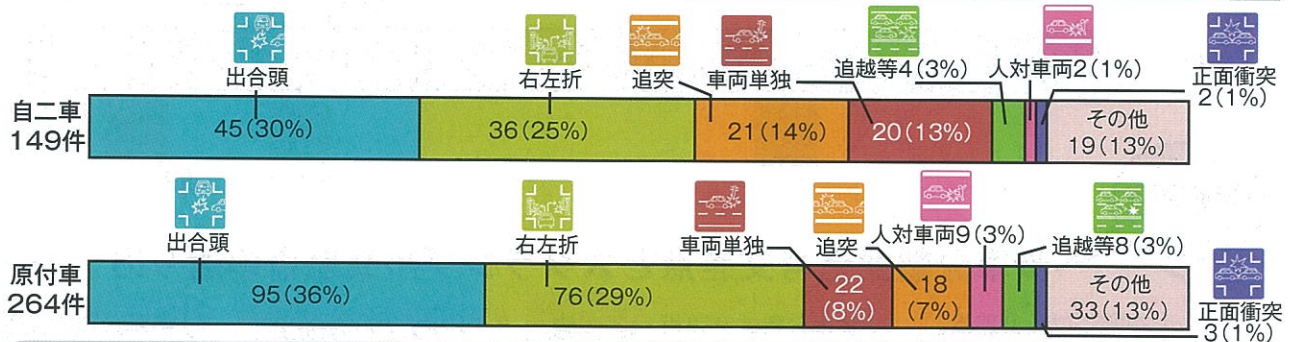
(4) 年代別



(5) 二輪車側の違反別 (第1当事者)

違反	区分		構成率 (%)	
	自二車	原付車		
車両等	信号無視	1	10	2.7
	通行区分			
	交差点安全進行義務	17	32	11.9
	追越違反			
	優先妨害	5	3	1.9
	一時不停止	5	17	5.3
	歩行者妨害	2		0.5
	酒酔運転			
	過労運転			
	義務違反	運転操作	21	16
漫然運転		5	7	2.9
脇見運転		10	19	7.0
動静不注意		21	21	10.1
安全不確認		54	114	40.7
その他		2	2	1.0
その他	6	23	7.0	
合計	149	264	100.0	

(6) どんな事故が起きているか



ドライバーから見ると..

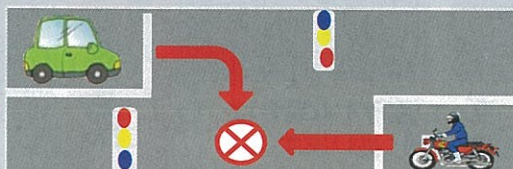
同じ位置にいても、二輪車は小さいため実際より遠くに見えてしまい、右折車は“右折できる！”という判断をしてしまいがちです。



二輪車との距離感・速度に注意し
走行しましょう！

二輪車の死亡事故発生！

右折車と直進バイクが衝突



二輪車のみなさん

青信号でも
油断は禁物!!

交差点を通過する際は、スピードを落とし、対向車の動きに注意しましょう。

交番別・人身交通事故発生状況

(1) 発生状況

区分 交番名	件数			死者			負傷者		
	26年	25年	前年比	26年	25年	前年比	26年	25年	前年比
小島	18	21	-3				27	30	-3
和田島	12	16	-4				22	22	
穴原	6	9	-3				6	12	-6
興津	94	110	-16				114	134	-20
袖師	127	118	9	2	1	1	150	150	
庵原町	180	194	-14	1	2	-1	215	245	-30
清水駅前	172	140	32		1	-1	200	169	31
相生町	41	64	-23		1	-1	51	83	-32
桜橋	168	193	-25				192	230	-38
水上	61	60	1				72	78	-6
神田町	40	54	-14				45	61	-16
村松	84	78	6		1	-1	100	86	14
三保	85	102	-17				103	135	-32
駒越	83	116	-33		1	-1	100	142	-42
草薙	258	270	-12				312	344	-32
北脇	108	105	3				129	128	1
高部	244	238	6				284	297	-13
由比	48	72	-24	2		2	61	105	-44
新蒲原駅前	69	72	-3		2	-2	88	88	
合計	1,898	2,032	-134	5	9	-4	2,271	2,539	-268

(2) 類型別件数

区分 交番名	人対車両				車両相互						車両単独他	合計	
	対背面	横断中		その他	正面衝突	追突	出頭	追越等	右左折	その他			前年比
		横断歩道	横断その他										
小島			1	1		9	1		1	5		18	-3
和田島					2	1	4	1	1	3		12	-4
穴原				1	1	3			1			6	-3
興津	1			1	3	44	21	1	10	13		94	-16
袖師	1	2	3	5	3	53	30	1	14	15		127	9
庵原町	3	4	1	3	3	79	49		9	28	1	180	-14
清水駅前	2	5	4	1		50	56	2	29	22	1	172	32
相生町	1	1		3		15	10	1	2	8		41	-23
桜橋		3	4	4	2	60	60	1	11	23		168	-25
水上		4	1	4		27	14		5	5	1	61	1
神田町				2	1	13	14		5	5		40	-14
村松		4		2		30	23		8	17		84	6
三保	2	1	2	3		25	22	1	18	11		85	-17
駒越		2	2	1	3	27	19	1	10	16	2	83	-33
草薙	2	9	4	7	3	99	71	3	27	31	2	258	-12
北脇		3	1	5		29	38	2	14	15	1	108	3
高部	4	6	6	7	2	70	83	3	32	31		244	6
由比		1	2	1	2	21	7		4	10		48	-24
新蒲原駅前		2	1	1	2	30	16	2	4	11		69	-3
合計	16	47	32	52	27	685	538	19	205	269	8	1,898	-134

清水警察署 交通危険 マップ

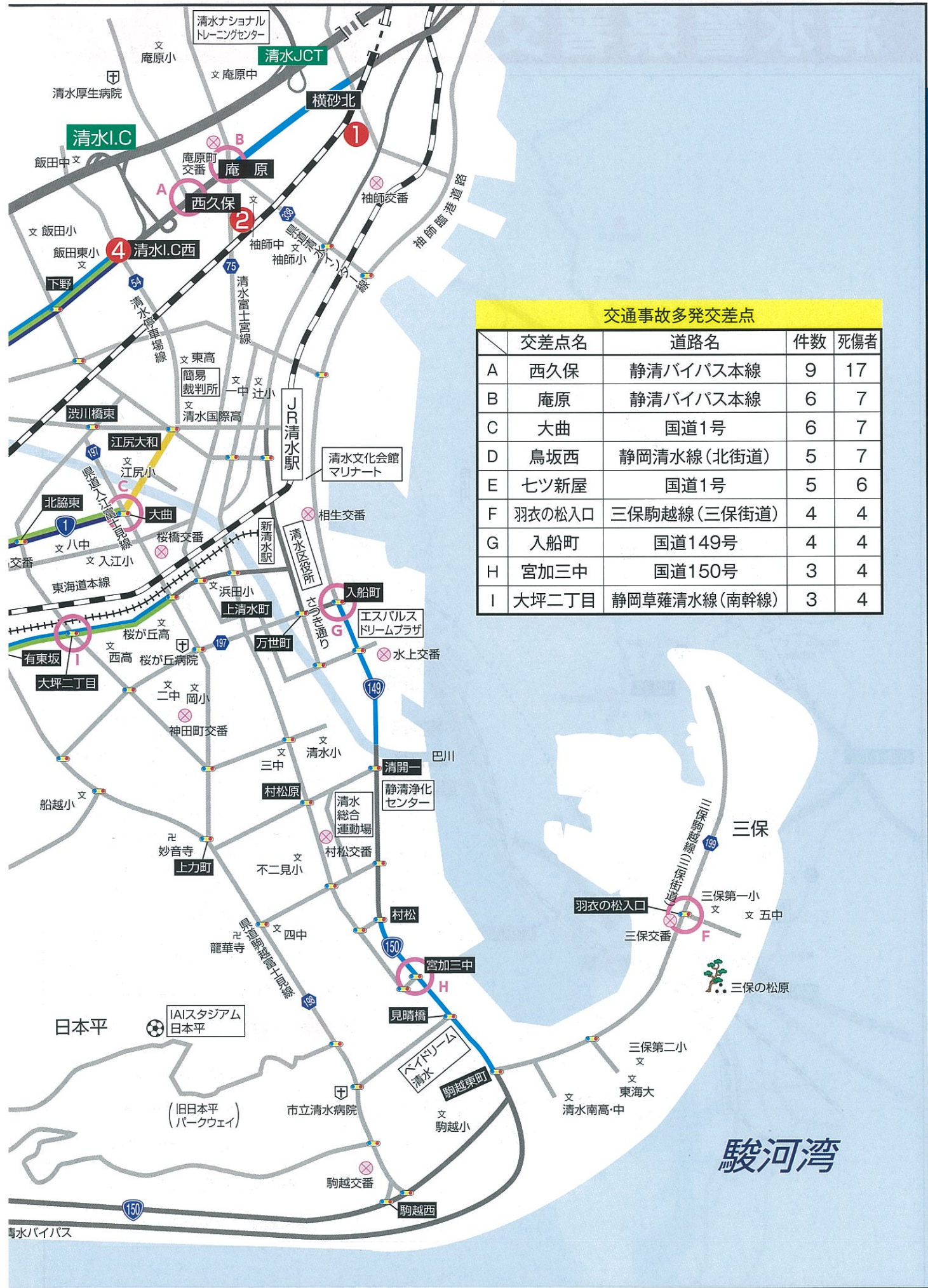
清水区

- ① ~ ⑤ 死亡事故(事故発生順)
- 事故多発交差点
- 自転車事故多発区間
- バイク事故多発区間
- 高齢者事故多発区間
- 夜間事故多発区間



駿河区

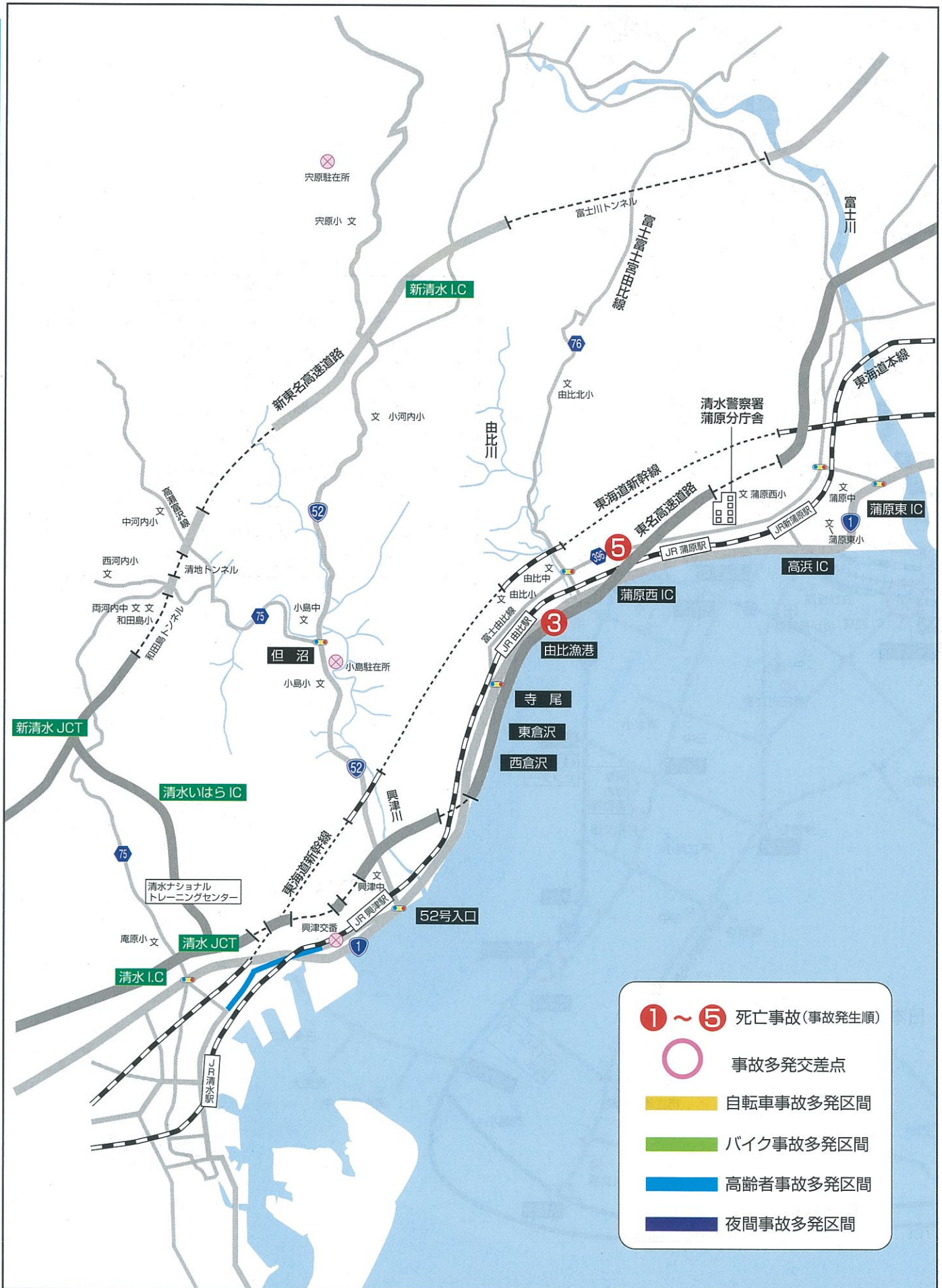
久能



交通事故多発交差点				
	交差点名	道路名	件数	死傷者
A	西久保	静清バイパス本線	9	17
B	庵原	静清バイパス本線	6	7
C	大曲	国道1号	6	7
D	鳥坂西	静岡清水線(北街道)	5	7
E	七ツ新屋	国道1号	5	6
F	羽衣の松入口	三保駒越線(三保街道)	4	4
G	入船町	国道149号	4	4
H	宮加三中	国道150号	3	4
I	大坪二丁目	静岡草薙清水線(南幹線)	3	4

清水警察署交通危険マップ

清水区



- ① ~ ⑤ 死亡事故(事故発生順)
- 事故多発交差点
- 自転車事故多発区間
- バイク事故多発区間
- 高齢者事故多発区間
- 夜間事故多発区間

路線別

路線		区分	件数	死者	負傷者
国道	1号	静清バイパス本線	147	1	200
		静清バイパス側道	33		43
		現道	259	1	318
		52号	46		61
		149号	48		63
		150号(バイパス含む)	66		78
		小計	599	2	763
主要地方道		清水停車場線	22		24
		静岡清水線(北街道)	68		78
		清水富士宮線	18		21
		富士富士宮由比線	1		1
	小計	109		124	
県道		入江富士見線	20		21
		三保駒越線(三保街道)	43		51
		清水インター線	9		17
		駒越富士見線	45		55
		静岡草薙清水線(南幹線)	104		131
		平山草薙停車場線	3		4
		富士由比線	26	1	34
		由比停車場線	3		3
		その他の県道	5		8
	小計	258	1	324	
	市道	836	2	950	
その他		袖師臨港道路	19		22
		その他(私道・校庭など)	77		88
		小計	96		110
	合計	1,898	5	2,271	

事故多発路線の特徴

国道1号

- ★ 死亡事故が発生
- ★ 51%が追突事故
- ★ 10時～12時の事故が増加
- ★ 40歳代の事故が増加

国道52号

- ★ 事故件数、負傷者数ともに減少
- ★ 58%が追突事故
- ★ 8時～10時の事故が多発

国道149号

- ★ 52%が追突事故
- ★ 14時～16時の事故が多発

国道150号

- ★ 56%が追突事故
- ★ 40歳代の事故が増加

静岡草薙清水線(南幹線)

- ★ 55%が追突事故
- ★ 8時～10時、18時～20時の事故が多発
- ★ 自転車の関わる事故が増加

静岡清水線(北街道)

- ★ 事故件数・負傷者数ともに減少
- ★ 57%が交差点での事故
- ★ 自転車の関わる事故が増加

三保駒越線

- ★ 事故件数・負傷者数ともに減少
- ★ 原付が関わる事故が増加

駒越富士見線

- ★ 追突事故が増加
- ★ 6時～8時、10時～12時の事故が増加
- ★ 40歳代の事故が増加

追突事故とは…?



ひとことで「追突事故」といっても
 ① 前車が停車しているところへ追突
 ② 前車も自車も進行中に追突
 の二種類があります。
 管内の路線を見てみると①の追突が
 9割を占めています。

追突事故の主な原因は…?

追突事故の半数が、
 「脇見運転」や「ぼんやり運転」により発生しています!!

追突事故を防ぐには…?

- ◎ 運転に集中し、前車の動きに十分注意しましょう。
- ◎ 車間距離を保った運転を心掛けましょう。



交通安全協会清水地区支部の活動



優良運転者表彰式



交通安全広報活動



安協女性部による活動

交通安全協会は、交通事故のない安全で安心な地域社会をつくるため活動しています。
免許更新時に年間400円の交通安全協会費をお願いします。



こどもと高齢者の交通安全教室



交通安全協会清水地区支部

TEL : 054-366-8663

清水地区安全運転管理協会の活動

安全運転管理協会は、事業所のご理解・ご協力のもと事業所の安全管理と
従業員・家族・地域の交通安全を願って活動をおこなっております。



通常総会



自転車安全運転指導



安管ドライバーコンテスト



死亡事故現場診断

清水地区安全運転管理協会

TEL : 054-365-1110

高齢歩行者の横断中の死亡事故多発!!



自宅付近で
交通事故は起きています

通り慣れた道路こそ油断は大敵!

夕暮れ時から夜間の
交通事故防止

自らピカピカ光って目立ちましょう!

ま み む め も で交通安全

- ま 待つ**
「まだ大丈夫」は「もう危ない!」
車が来ていたら、待ちましょう
- み 見る**
時間をかけて安全確認をしましょう
- む 無理はしない**
横断歩道や信号機を利用し、安全に横断しましょう
- め 目立つ**
夕暮れ時から夜間にかけての外出には
反射材などを活用する
- も もしかして!?**
危険予測をして行動する



自発光式反射材は、車のライトが当たらなくても光り、非常に効果的です。各警察署免許窓口・ホームセンター等で取り扱っております。

安全運転に心掛けている 高齢ドライバーの皆さん！ その「自信」ちょっと待った



交通事故の割合は

年々増加

◎家の近くの慣れた道しか通らないから・・・

交通事故の多くは毎日通り慣れた道で発生しています

◎若い時よりスピードは出さないから・・・

「スピードは出さない」＝「安全運転」
と思い込んでいませんか

◎長年無事故で運転・・・

これから先も事故を起こさない保証はありません



65歳以上の

ドライバー事故の特徴

思い込みの安全運転から

真の安全運転へ

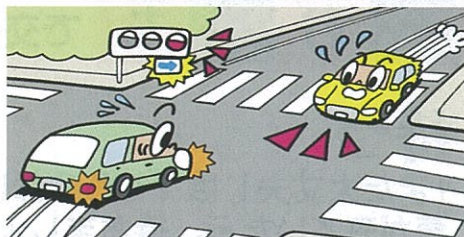
止まったつもりで、止まっていない
徐行ですませていませんか？
通りなれた道ほど危険意識が薄れています
しっかり止まって安全確認をしましょう



出合頭事故の割合が高い

対向車・横断歩行者や自転車の錯綜する
交差点では安全確認をより慎重に行わなければなりません

認知・判断・動作の遅れが事故に繋がります
焦らず、確実な運転に心掛けましょう



交差点事故の割合が高い

運転に必要な情報の80%は
目から入ってきます
特に目に衰えや疲れを感じていませんか？
夜間や雨天、体調の悪い時などは
運転を自粛するなどの工夫をしましょう



目や体調に関すること



意識改革

長年の運転経験から
「自分流」の運転になっていませんか？



高齢者講習(満70歳以上)
地域の交通安全講習会など
いろいろな教育の機会を積極的に利用し
自分の運転を見つめ直してみよう

8 静岡市の概況 (平成26年)

	静岡市			静岡県	備考	
	葵区	駿河区	清水区			
人口(H26.12.1)	253,778	212,213	240,401	3,695,868		
高齢者数(65歳以上 H26.4.1)	71,051	51,093	70,269	981,071	※1	
世帯数(H26.12.1現在)	102,895	90,464	95,037	1,435,013		
免許取得者数(H26.12月末)	169,222	140,835	162,772	2,570,855	※2	
高齢者数(65歳以上 H26.12月末)	37,144	27,034	37,948	569,231		
車両保有台数	総台数(H26.4.1)		602,777		3,158,352	
	乗用車	台数(準乗用車を含む)	293,082		1,442,835	
		乗用車/世帯数(台)	1.31		1.51	
	トラック等		42,423		145,664	
	バス		1,981		6,506	
	軽自動車		152,550		1,068,390	※1
	二輪車	台数	96,549		424,036	
		うち自動二輪	35,116		177,090	
		うち原付(50cc以下)	61,433		246,946	
		二輪車/世帯数(台)	0.34		0.3	
小型特殊		3,680		28,451		
老人会	人数	4,392	3,771	11,345	130,883	※3
	団体数	104	81	256	2,413	
安全運転管理者等	管理台数	11,980	12,543	9,981	161,800	※4
	事業所数	899	952	841	12,965	
市交通指導員		35	32	71	1,551	※5
シルバーポリス		31	21	26	1,600	※4

※1 推計人口 静岡県統計センターしずおか HP(車両保有台数 H26.4.1)
 ※2 静岡県警察本部 運転免許課 ※4 静岡県警察本部 交通部 交通企画課
 ※3 静岡県老人クラブ連合会(H26.4.1) ※5 静岡市役所 市民生活部(H26.4.1)

危険ドラッグ



による重大な交通事故が発生しています。

危険ドラッグを使用することによって...

麻痺、錯乱、幻覚、幻聴、嘔吐、意識障害等 正常な運転をすることが困難な状況に陥ってしまいます。

交通事故を起こしてしまうと...

危険運転致死傷罪

アルコール又は薬物の影響により、正常な運転が困難な状態で自動車を走行させ、人を死傷させた場合。

罰則 致死：1年以上の有期懲役
 致傷：15年以下の懲役

過労運転等の禁止

過労、病気、薬物の影響その他の理由により、正常な運転ができないおそれがある状態で車両等を運転した場合。

罰則 3年以上の懲役
 50万円以下の罰金

～薬物から身を守るために～

- ◇薬物乱用は犯罪であるということをしっかり認識。
- ◇誘われても「ダメ」と断る勇気を持つ。
- ◇「1回くらいなら大丈夫」「自分だけは大丈夫」といった考えは絶対に持たない。
- ◇家庭や社会にはかり知れない弊害を及ぼすことを正しく知る。



決して個人の自由ではありません!

自分の意思を強く持ち、家族で支え合うことで薬物乱用を防止しましょう!

静岡県警察ホームページ

各種警察業務や地域での交通事故発生状況・防犯情報を掲載しています。



静岡県警察モバイルサイト

<http://www.police.pref.shizuoka.jp/mobileshizuoka/top.html>



交通事故マップモバイルサイト (スマホ対応)

http://www.machi-info.jp/machikado/police_pref_shizuoka/smartphone/indextop.jsp



静岡県交通安全協会 ホームページ



交通安全協会は、各地区支部の活動内容・運転免許や交通事故に関する情報を掲載しています。

静岡県安全運転管理協会 ホームページ



安全運転管理協会は、協会に関する情報や法定講習講習日程等を掲載しています。

～お問い合わせ～

◎この本に関する問い合わせ、交通安全講習等依頼は下記まで。

- | | | | | |
|----------|-------|-----|--------------|------------------|
| ★静岡中央警察署 | 交通第一課 | 庶務係 | 054-250-0110 | 内線 (411・448・449) |
| ★静岡南警察署 | 交通課 | 交通係 | 054-288-0110 | 内線 (411・448) |
| ★清水警察署 | 交通課 | 庶務係 | 054-366-0110 | 内線 (412・448) |